

岡山県後期高齢者医療広域連合 データヘルス計画書

平成28年3月
岡山県後期高齢者医療広域連合

Ⅰ．事業目的と背景		
1. 事業目的と背景		5
2. 基本方針		5
3. データヘルス計画の位置付け		5
4. 計画期間		5
5. 岡山県後期高齢者の特性把握		6
(1)基本情報		6
(2)医療費等の状況		7
(3)介護保険の状況		8
(4)死因の状況		10
Ⅱ．現状分析と課題		
1. 健康診査実施状況		11
(1)健康診査受診率		11
(2)健康診査結果有所見者割合		14
①メタボ該当者・予備群・非該当		15
②血圧、血糖、脂質、喫煙率、BMI		16
2. 医療費状況の把握		17
(1)一人当たり医療費の推移		17
(2)基礎統計		19
①医療費及びレセプト件数		19
②市町村別医療費比較		20
(3)高額レセプトの件数及び要因		23
①高額レセプトの件数及び割合		23
②市町村別高額レセプトの件数及び割合		24
③高額レセプトの年齢階層別統計		26
④高額レセプトの要因となる疾病傾向		28
(4)疾病別医療費		29
①大分類による疾病別医療費統計		29
②中分類による疾病別医療費統計		45
(5)医療機関受診状況の把握		50
(6)ジェネリック医薬品の普及状況		51
3. 分析結果と課題及び対策の設定		54
(1)分析結果		54
①疾病大分類別		54
②疾病中分類別		54

-目次-

	③入院・入院外別	54
	④年齢階層別医療費	55
	⑤高額(5万点以上)レセプトの件数と割合	55
	⑥医療機関受診状況	55
	⑦ジェネリック医薬品普及率	55
	(2)課題及び対策の設定	56
	①健康診査事業を基盤とする生活習慣病予防	56
	②ジェネリック医薬品普及率の向上	56
	③県内市町村との連携の強化	56
	4. 過去の取組みの考察	57
	(1)健康診査事業	57
	①検査項目	57
	②受診率	58
	(2)歯科健康診査事業	60
	(3)ジェネリック医薬品使用の啓発	60
	(4)医療費等通知事業	60
	(5)長寿・健康増進事業	60
Ⅲ. 実施事業		
	1. 実施事業の目的と概要	61
	(1)健康診査事業	61
	(2)ジェネリック医薬品差額通知事業	61
	(3)長寿・健康増進事業	61
	(4)柔道整復師の施術等の医療費適正化事業	61
	(5)医療費等通知事業	61
	2. データヘルス計画の見直し	62
Ⅳ. 事業内容		
	1. 健康診査事業	63
	(1)対象者の特定	63
	(2)実施計画と目標	63
	①実施計画	63
	②目標	63
	(3)実施要領	63
	①保健事業の要領	63
	②モニタリング	63
	(4)成果の確認方法	63

-目次-

2. ジェネリック医薬品差額通知事業	64
(1)保健事業の効果が高い対象者の特定	64
①ジェネリック医薬品普及率の把握	64
②事業対象者集団の特定	65
(2)実施計画と目標	65
①実施計画	65
②目標	65
(3)実施要領	66
①事業の要領	66
②効果確認	66
(4)成果の確認方法	66
3. 長寿・健康増進事業	67
(1)補助対象事業	67
①健康診査(追加項目検査)	67
②在宅要介護者等への訪問歯科健診等	67
③健康教育・健康相談等	67
④医療資源が限られた地域の保健事業	67
⑤専門職による相談・訪問指導	67
⑥運動・健康施設等の利用助成	67
⑦社会参加活動等の運営費の助成	67
⑧人間ドック等の費用助成	67
(2)実施計画と目標	68
①実施計画	68
②目標	68
4. 柔道整復師の施術等の医療費適正化事業	69
(1)対象者の特定	69
(2)実施計画と目標	69
①実施計画	69
②目標	69
(3)実施要領	69
①保健事業の要領	69
②モニタリング	69
(4)成果の確認方法	69
5. 医療費等通知事業	70
(1)対象者の特定	70

-目次-

	(2)実施計画と目標	70
	①実施計画	70
	②目標	70
	(3)実施要領	70
V. その他		
	1. データヘルス計画の公表・周知	71
	2. 運営上の留意事項	71
	(1)市町村等との連携	71
	(2)個人情報の保護	71

I. 事業目的と背景

1. 事業目的と背景

「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「すべての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組みを求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としている。データヘルス計画には健康・医療情報(健康診査の結果や診療報酬明細書等から得られる情報(以下「診療報酬明細書等情報」という))を活用し、健康状態や健康課題を客観的な指標を用いて示すこととある。また、これら分析結果を踏まえ、直ちにに取り組むべき健康課題、中長期的に取り組むべき健康課題を明確にし、目標値の設定を含めた事業内容の企画を行うこととしている。実施計画に基づく事業の実施に当たっては、費用対効果を考慮することや、診療報酬明細書等情報を活用し、生活習慣の改善により予防効果が大きく期待できる者を明確にし、優先順位をつけて行うこととある。それぞれの事業については、少なくとも毎年度効果の測定及び評価を行ったうえで、必要に応じて事業内容等の見直しを行うこととしている。

岡山県後期高齢者医療広域連合においては、上記の要件に沿ってデータヘルス計画を作成し、被保険者の健康維持増進を図る。

2. 基本方針

データヘルス計画では、短期的に取り組むべき対策と、中長期的に取り組むべき対策について、それぞれの段階にあった事業を行うことを計画する。

目標とする成果を達成するために、以下の基本方針でデータヘルス計画を策定する。

- ①潜在する課題を確認するため、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生源となる疾病の把握を行い課題を明確にする。
- ②明確となった課題より、「短期的な対策」・「中長期的な対策」を選択する。費用対効果の見込める集団を特定し、PDCAサイクルを意識した継続的な事業を実施する。
- ③データヘルス計画書には、実施事業に対する明確な目標を設定し、記載する。またこの目標を達成することの出来る効果的な実施方法を検討し、明示する。目標に対する客観的な効果測定が必要であることから、事業実施後の効果測定方法についても記載することとする。

3. データヘルス計画の位置付け

本広域連合のデータヘルス計画は、国の「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21(第2次))」に示された基本方針を踏まえるとともに、岡山県の「第2次健康おかやま21」、及び各市町村の健康増進計画等と整合性を図りながら推進していくこととする。

4. 計画期間

本計画における計画期間は、平成28年度から平成30年度までの3年間とする。ただし、必要に応じて、計画の見直し等を行っていく。

5. 岡山県後期高齢者の特性把握

(1)基本情報

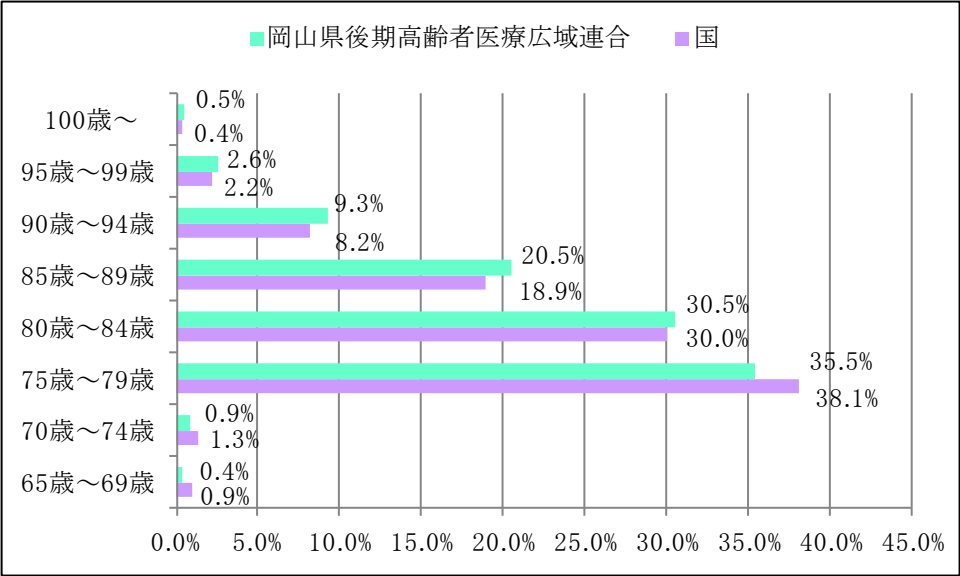
平成20年度～26年度の高齢者人口構成の推移を以下に示す。平成26年度の65歳以上の人口は267,143人で、平成20年度と比較して10.0％伸びている。同じく平成20年度と比較した国の伸び率は17.2％である。

年齢階層別 高齢者人口の推移(平成20年度～26年度)

年齢階層	岡山県後期高齢者医療広域連合								国							
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	割合	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	割合
65歳～69歳	2,202	1,931	1,580	1,275	1,105	1,050	1,077	0.4%	207,275	186,591	160,786	141,173	136,722	140,755	146,651	0.9%
70歳～74歳	3,854	3,510	3,306	3,175	2,866	2,601	2,315	0.9%	278,306	264,385	254,011	248,800	235,962	226,167	210,713	1.3%
75歳～79歳	97,886	97,375	98,134	98,192	98,093	95,502	94,724	35.5%	5,568,122	5,691,158	5,836,108	5,936,123	6,024,219	5,985,885	6,006,726	38.1%
80歳～84歳	72,838	75,256	77,644	79,065	81,681	81,850	81,553	30.5%	4,001,292	4,145,288	4,268,829	4,370,671	4,533,157	4,615,811	4,732,846	30.0%
85歳～89歳	41,515	43,547	45,447	48,228	50,018	52,783	54,687	20.5%	2,182,002	2,313,332	2,452,796	2,599,440	2,727,898	2,865,970	2,973,822	18.9%
90歳～94歳	17,905	18,697	19,913	20,941	22,089	23,566	24,716	9.3%	912,121	960,221	1,019,330	1,074,436	1,135,600	1,216,014	1,288,588	8.2%
95歳～99歳	5,759	6,080	6,302	6,500	6,573	6,540	6,822	2.6%	270,325	289,776	302,960	313,230	322,324	328,289	347,961	2.2%
100歳～	889	966	1,032	1,065	1,138	1,201	1,249	0.5%	38,502	43,196	46,322	49,621	52,497	56,627	59,975	0.4%
合計	242,848	247,362	253,358	258,441	263,563	265,093	267,143	100.0%	13,457,945	13,893,947	14,341,142	14,733,494	15,168,379	15,435,518	15,767,282	100.0%

※厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」より

年齢階層別 高齢者人口構成(平成26年度)



※厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」より

(2)医療費等の状況

本広域連合被保険者の医療基礎情報を以下に示す。

医療基礎情報(平成26年度)

医療項目	岡山県後期 高齢者医療 広域連合	国
千人当たり		
外来患者数	1,213.8	1,274.9
入院患者数	77.7	68.6
受診率	1,291.4	1,343.4
レセプト一件当たり医療費(円)	55,420	51,800

医療項目	岡山県後期 高齢者医療 広域連合	国
外来		
外来費用の割合	46.6%	49.2%
外来受診率	1,213.8	1,274.9
レセプト一件当たり医療費(円)	27,490	26,860
一人当たり医療費(円)	33,370	34,240
一日当たり医療費(円)	14,290	14,060
レセプト一件当たり受診回数	1.9	1.9
入院		
入院費用の割合	53.4%	50.8%
入院率	77.7	68.6
レセプト一件当たり医療費(円)	491,990	515,450
一人当たり医療費(円)	38,210	35,340
一日当たり医療費(円)	27,790	28,520
レセプト一件当たり在院日数	17.7	18.1

※国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」より

(3)介護保険の状況

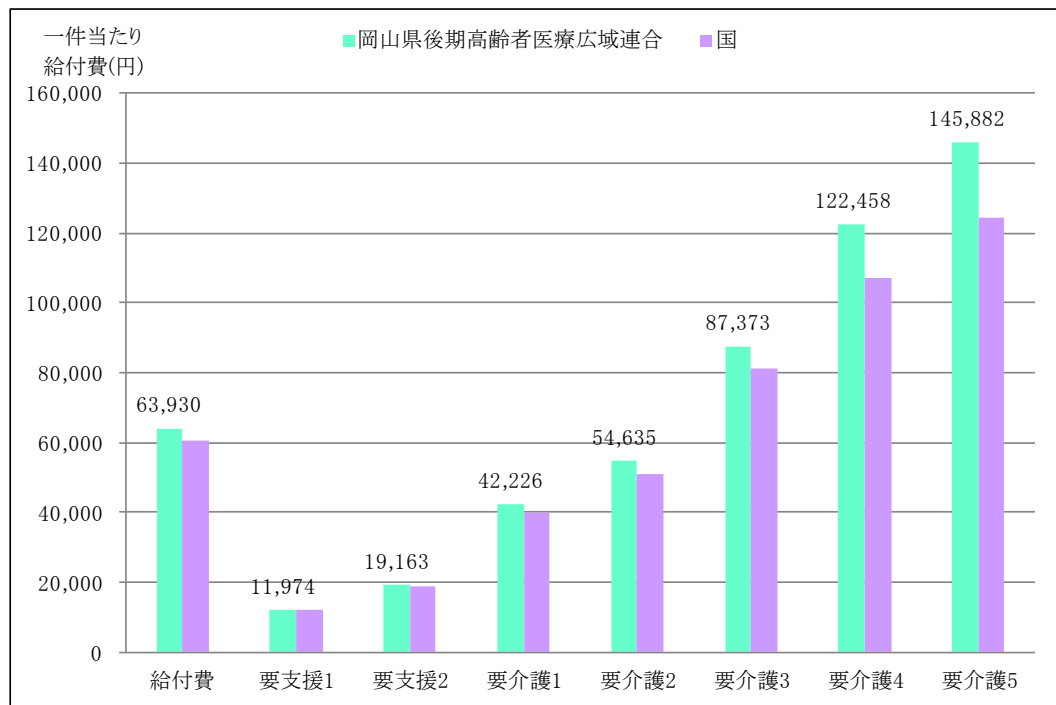
本広域連合被保険者の介護保険認定率及び給付費等の状況を以下に示す。

介護保険認定率及び給付費等の状況(平成26年度)

区分	岡山県後期 高齢者医療 広域連合	国
認定率	22.4%	20.0%
認定者数(人)	113,859	5,324,880
第1号(65歳以上)	111,400	5,178,997
第2号(40～64歳)	2,459	145,883
レセプト一件当たり給付費(円)		
給付費	63,930	60,773
要支援1	11,974	12,041
要支援2	19,163	18,910
要介護1	42,226	40,034
要介護2	54,635	50,769
要介護3	87,373	81,313
要介護4	122,458	107,254
要介護5	145,882	124,396

※国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」より

レセプト一件あたり要介護度別給付費(平成26年度) グラフ



※国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」より

要介護認定者の疾病別有病率を以下に示す。

疾病毎の有病者数を合計すると、365,673人となり、認定者数113,859人の約3.2倍である。認定者一人当たり、3.2種類の疾病を併発していることがわかる。

なお、国は有病者数合計13,985,889人で認定者数5,324,880人の約2.6倍である。

要介護(支援)認定者の疾病別有病状況(平成26年度)

※各項目毎に上位5疾病を

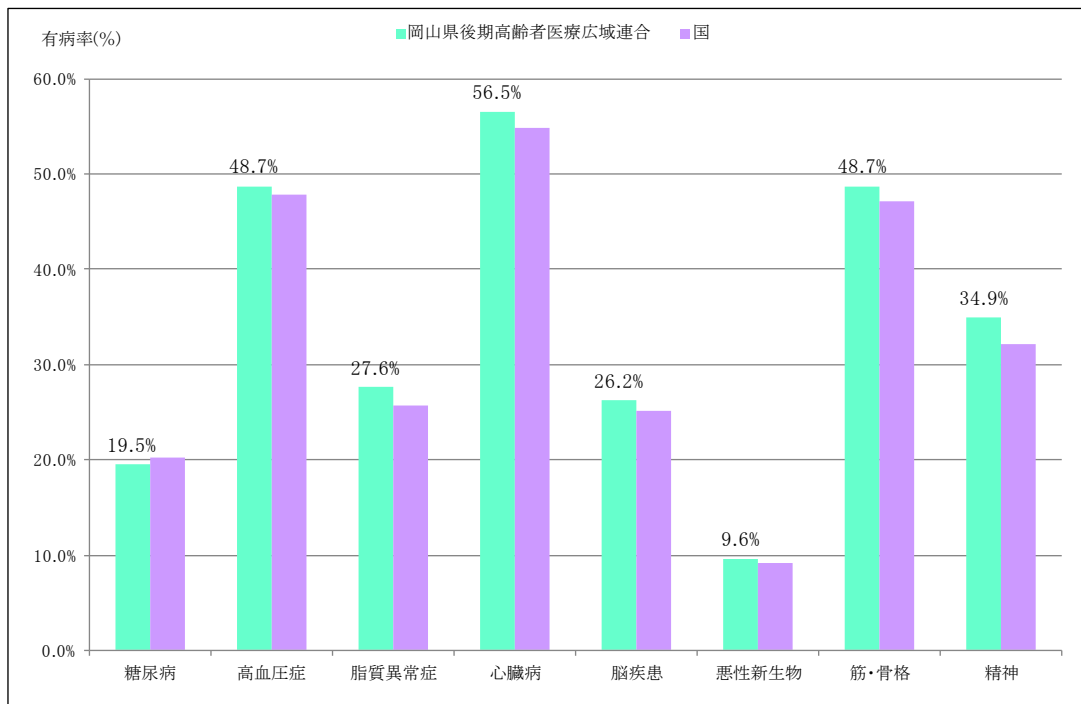
網掛け

表示する。

区分	岡山県後期高齢者医療広域連合	順位	国	順位
認定者数(人)	113,859		5,324,880	
糖尿病	実人数(人)	26,489	1,089,285	7
	有病率	19.5%	20.3%	
高血圧症	実人数(人)	65,029	2,551,660	2
	有病率	48.7%	47.9%	
脂質異常症	実人数(人)	39,053	1,386,541	5
	有病率	27.6%	25.7%	
心臓病	実人数(人)	75,081	2,914,608	1
	有病率	56.5%	54.8%	
脳疾患	実人数(人)	34,283	1,324,669	6
	有病率	26.2%	25.2%	
悪性新生物	実人数(人)	13,146	493,808	8
	有病率	9.6%	9.2%	
筋・骨格	実人数(人)	65,363	2,505,146	3
	有病率	48.7%	47.1%	
精神	実人数(人)	47,229	1,720,172	4
	有病率	34.9%	32.2%	

※国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」より

要介護認定者の疾病別有病状況(平成26年度) グラフ



※国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」より

(4)死因の状況

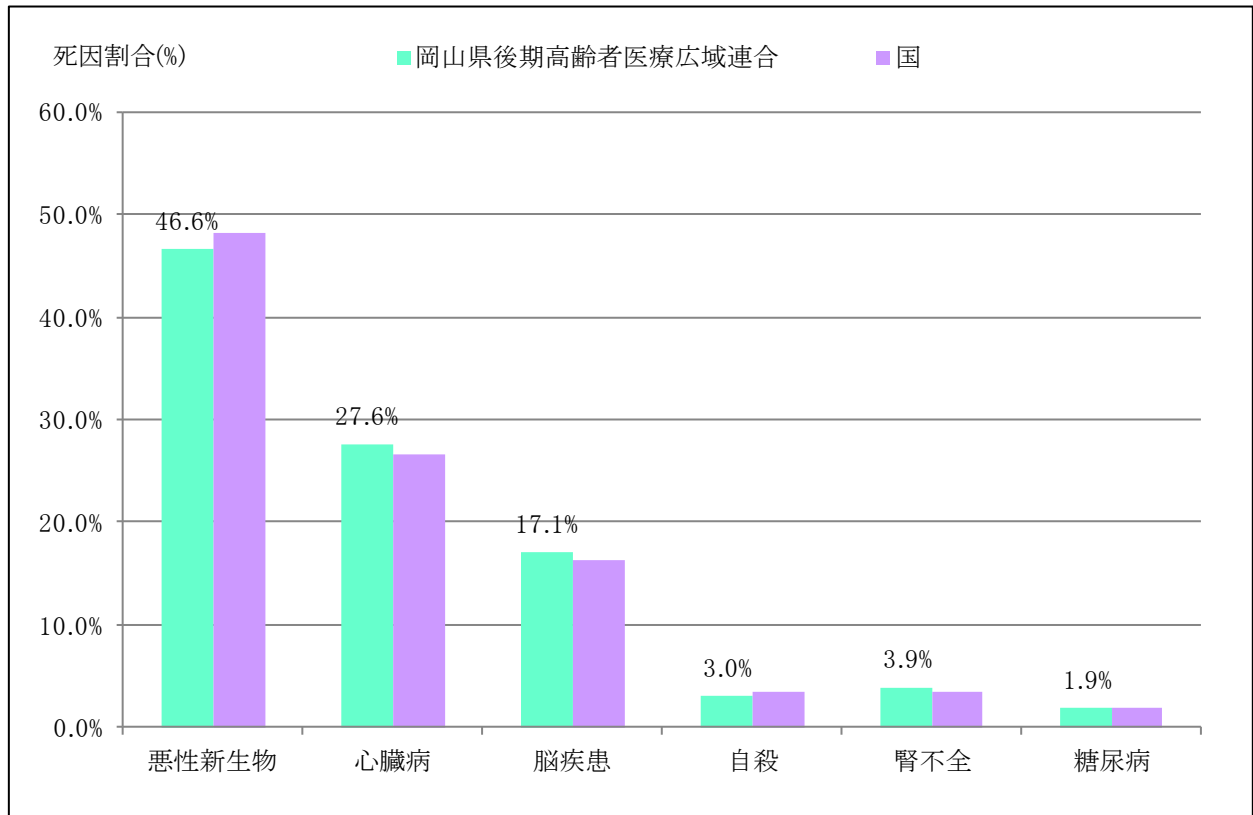
本広域連合被保険者の主たる死因とその割合を以下に示す。

主たる死因とその割合

疾病項目	人数(人)	岡山県後期高齢者医療 広域連合	国
悪性新生物	5,616	46.6%	48.3%
心臓病	3,322	27.6%	26.6%
脳疾患	2,057	17.1%	16.3%
自殺	360	3.0%	3.5%
腎不全	466	3.9%	3.4%
糖尿病	229	1.9%	1.9%
合計	12,050		

※国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」より

主たる死因とその割合 グラフ



※国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」より

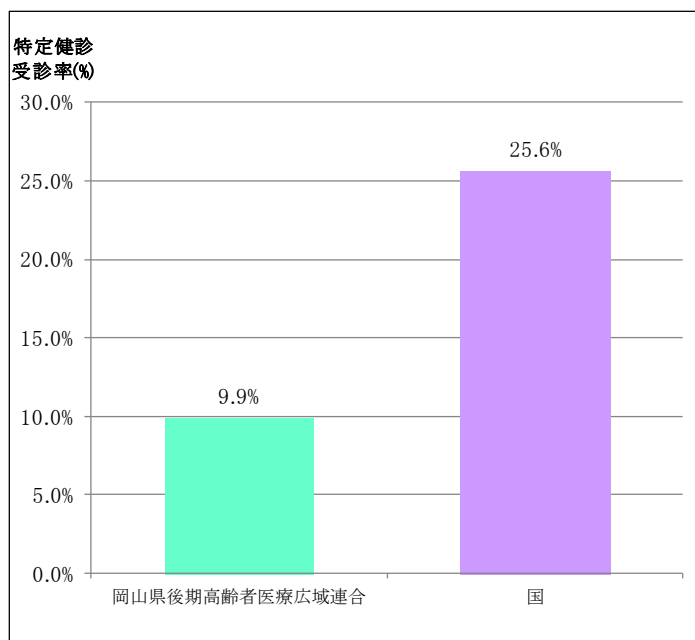
Ⅱ．現状分析と課題

1. 健康診査実施状況

(1)健康診査受診率

平成26年度の健康診査受診率を以下に示す。

健康診査受診率(平成26年度) グラフ



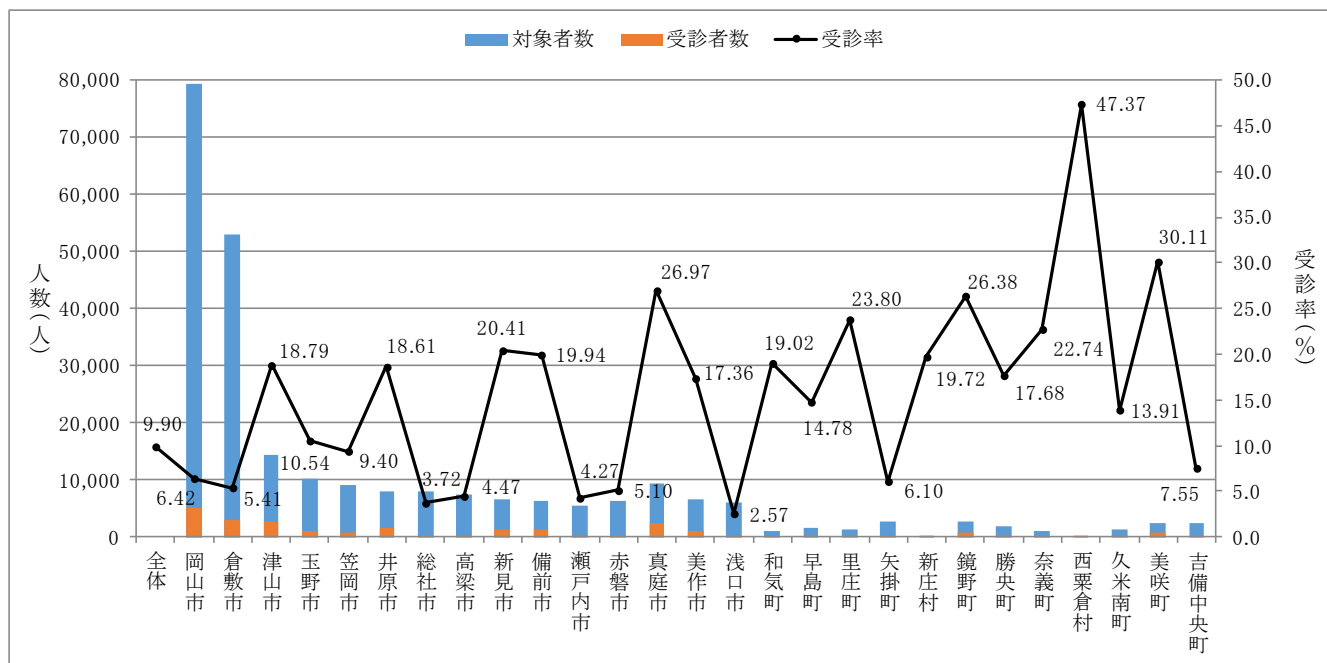
※法定報告値

市町村別健康診査受診率(平成26年度)

市町村名		被保険者数 (4月1日被保数)	対象者数	集団健診	個別健診	受診者数 合 計	受診率
		人	人	人	人	人	%
1	岡山市	79,379	79,379	2	5,096	5,098	6.42
2	倉敷市	54,355	53,082	678	2,193	2,871	5.41
3	津山市	15,597	14,484	155	2,566	2,721	18.79
4	玉野市	10,268	10,268	24	1,058	1,082	10.54
5	笠岡市	9,261	9,167	664	198	862	9.40
6	井原市	8,108	8,108	707	802	1,509	18.61
7	総社市	8,567	8,033	96	203	299	3.72
8	高梁市	7,629	7,467	279	55	334	4.47
9	新見市	7,468	6,701	1,037	331	1,368	20.41
10	備前市	6,666	6,428	26	1,256	1,282	19.94
11	瀬戸内市	5,840	5,532	158	78	236	4.27
12	赤磐市	6,255	6,255	319	0	319	5.10
13	真庭市	10,214	9,404	0	2,536	2,536	26.97
14	美作市	6,695	6,695	1,162	0	1,162	17.36
15	浅口市	5,993	5,993	105	49	154	2.57
16	和気町	2,869	1,141	0	217	217	19.02
17	早島町	1,475	1,475	188	30	218	14.78
18	里庄町	1,553	1,437	342	0	342	23.80
19	矢掛町	2,950	2,789	170	0	170	6.10
20	新庄村	251	218	38	5	43	19.72
21	鏡野町	2,824	2,824	458	287	745	26.38
22	勝央町	1,838	1,838	325	0	325	17.68
23	奈義町	1,131	1,108	252	0	252	22.74
24	西粟倉村	351	323	110	43	153	47.37
25	久米南町	1,262	1,251	174	0	174	13.91
26	美咲町	3,422	2,338	704	0	704	30.11
27	吉備中央町	2,872	2,504	74	115	189	7.55
合 計		265,093	256,242	8,247	17,118	25,365	9.90

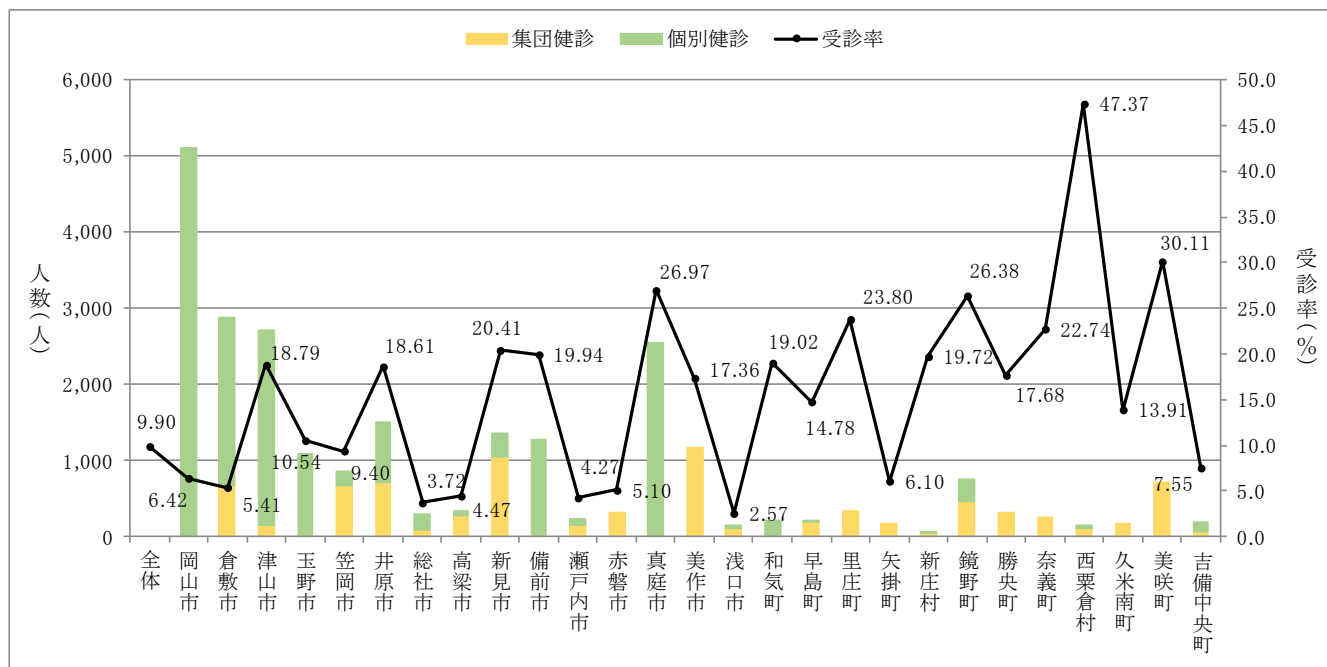
※平成26年度市町村別健診補助金実績報告集計表より

健康診査受診者数及び受診率



※平成26年度市町村別健診補助金実績報告集計表より

集団健診・個別健診受診者数及び受診率



※平成26年度市町村別健診補助金実績報告集計表より

(2)健康診査結果有所見者割合

平成26年度の健康診査データより、健康診査受診者のうち有所見者の割合を以下に示す。

健康診査結果有所見者割合

		男性	女性	全体
メタボ該当者		6.5%	2.8%	4.3%
メタボ予備群		8.0%	4.1%	5.7%
非該当者		25.9%	32.6%	29.8%
腹囲未測定		59.6%	60.5%	60.1%
有所見者割合	血圧	57.6%	61.0%	59.6%
	血糖	64.5%	62.4%	63.3%
	脂質	53.8%	58.8%	56.7%
	喫煙率	9.5%	0.7%	4.4%
	BMI	20.7%	20.4%	20.5%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成27年3月健診分(12カ月分)。
健診データ仕様の関係上、一部を除く市町村で集計

①メタボ該当者・予備群・非該当

ー・定義・ー

腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上 かつ、次のア～ウのリスクに

2つ以上該当する場合

=メタボリックシンドローム

1つ該当する場合

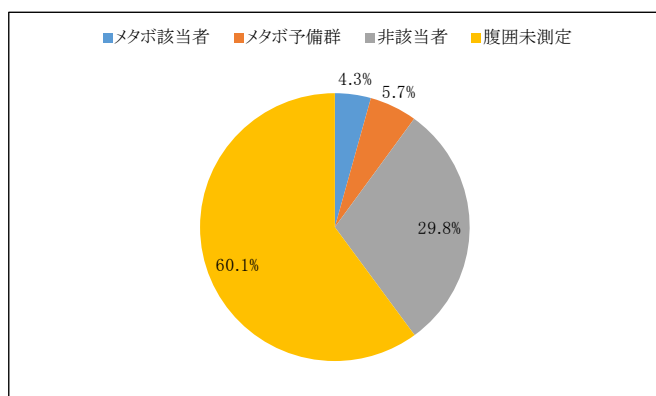
=メタボ予備群

ア 血圧 収縮期血圧:130mmHg以上、または拡張期血圧:85mmHg以上

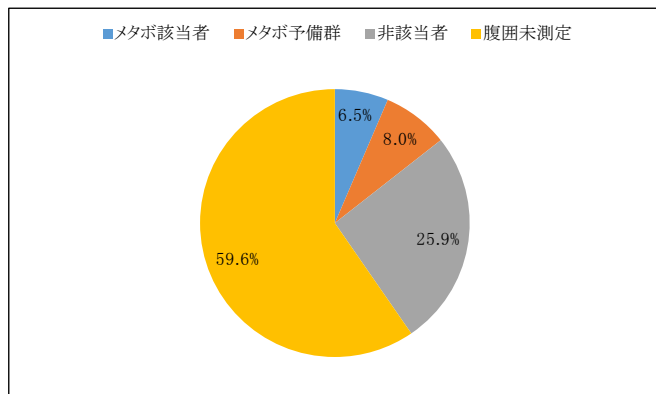
イ 血糖 空腹時血糖値:110mg/dl以上、
空腹時血糖値がない場合は、HbA1c(NGSP):6.0%以上

ウ 脂質 中性脂肪:150mg/dl以上、またはHDLコレステロール:40mg/dl未満

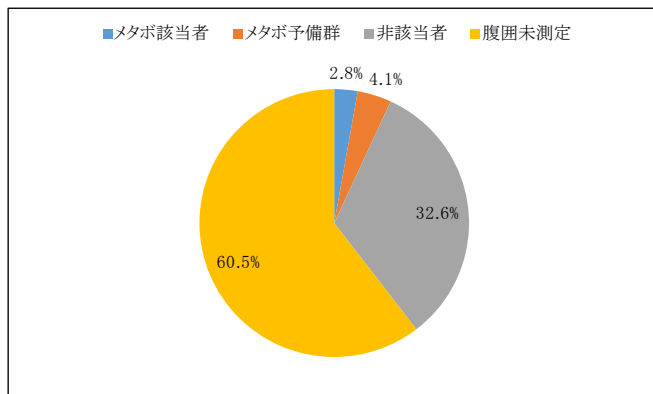
メタボ該当者・予備群・非該当(全体)グラフ



メタボ該当者・予備群・非該当(男性)グラフ



メタボ該当者・予備群・非該当(女性)グラフ



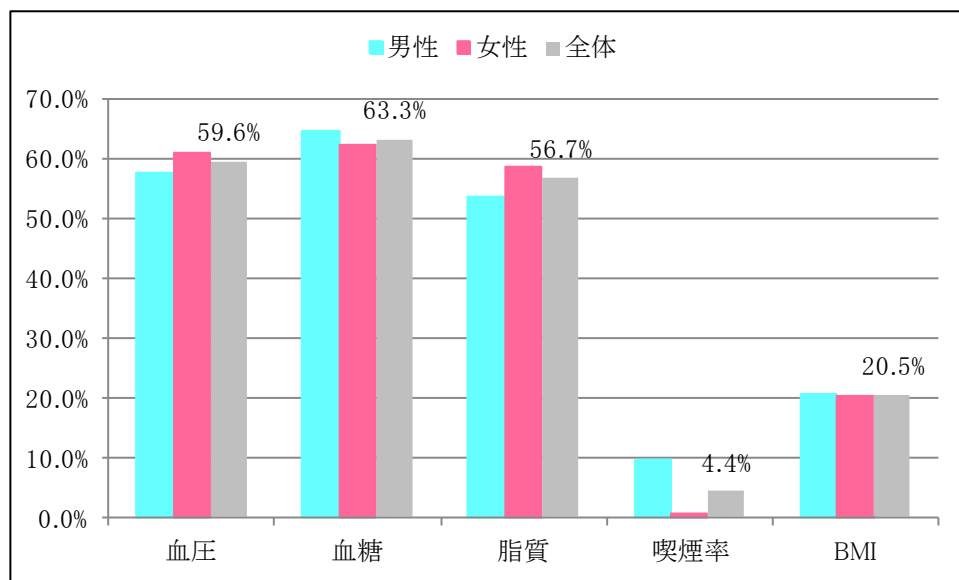
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成27年3月健診分(12カ月分)。
健診データ仕様の関係上、一部を除く市町村で集計

②血圧、血糖、脂質、喫煙率、BMI

ー・定義・ー

〔血圧〕	収縮期血圧:130mmHg以上、または拡張期血圧:85mmHg以上
〔血糖〕	空腹時血糖値:100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP):5.6%以上
〔脂質〕	中性脂肪:150mg/dl以上、またはHDLコレステロール:40mg/dl未満、 またはLDLコレステロール:120mg/dl以上
〔喫煙率〕	問診の喫煙項目「有り」
〔BMI〕	BMI25以上

男女別有所見者割合グラフ



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成27年3月健診分(12カ月分)。
健診データ仕様の関係上、一部を除く市町村で集計

2. 医療費状況の把握

(1)一人当たり医療費の推移

厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」によると、平成20年度～25年度における医療費の状況は以下のとおりである。

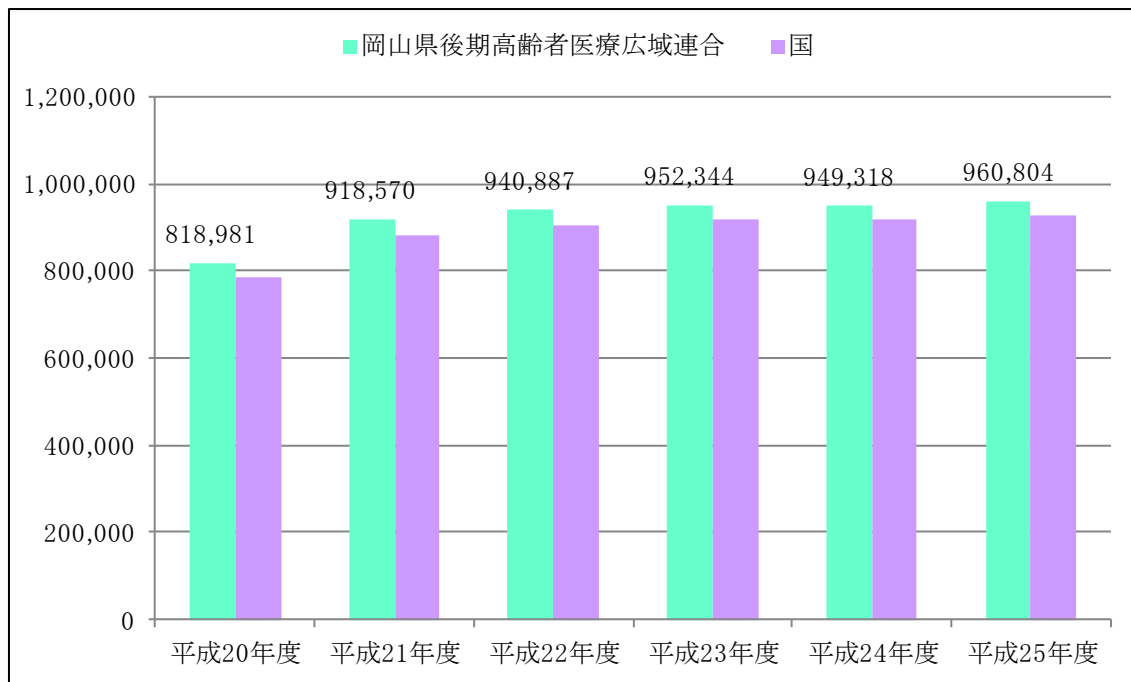
平成20年度と比較した医療費の伸び率を見ると、国の伸び率より低い推移である。

一人当たり医療費の推移(平成20年度～25年度)

年度	岡山県後期高齢者医療広域連合			国		
	一人当たり医療費 (円)	対前年比 (%)	対平成20年度比 (倍)	一人当たり医療費 (円)	対前年比 (%)	対平成20年度比 (倍)
平成20年度	818,981	...	...	785,904	...	...
平成21年度	918,570	12.2	1.12	882,118	12.2	1.12
平成22年度	940,887	2.4	1.15	904,795	2.6	1.15
平成23年度	952,344	1.2	1.16	918,206	1.5	1.17
平成24年度	949,318	-0.3	1.16	919,452	0.1	1.17
平成25年度	960,804	1.2	1.17	929,573	1.1	1.18

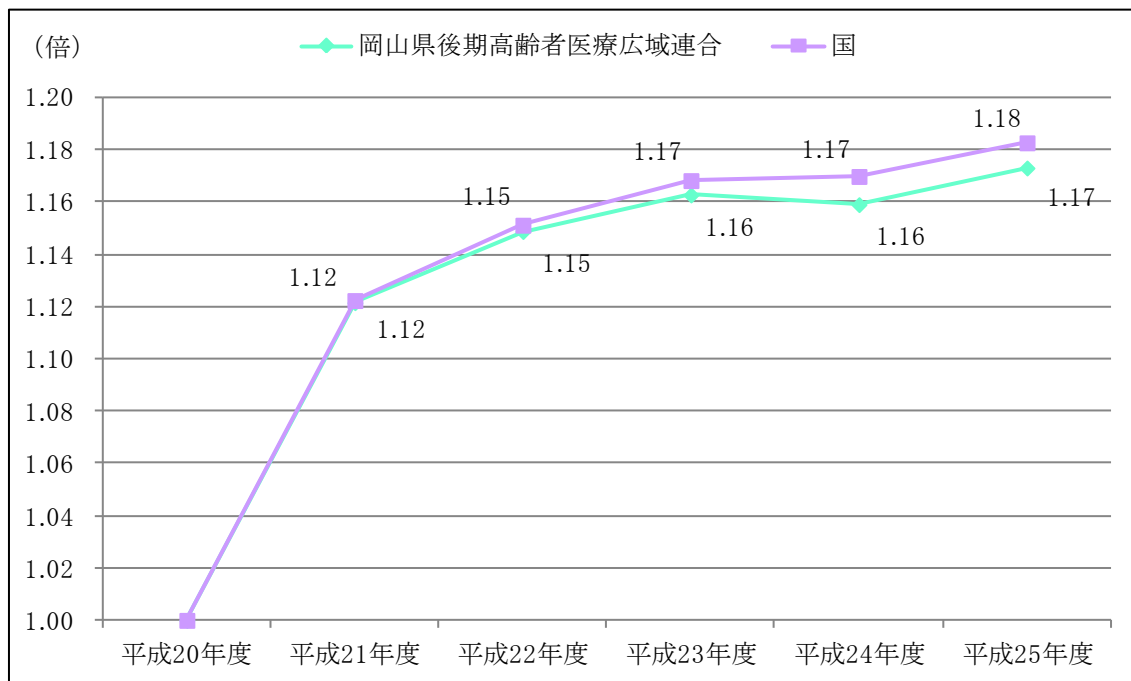
※厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」より

一人当たり医療費の推移(平成20年度～25年度)グラフ



※厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」より

一人当たり医療費の伸び率(対平成20年度比)グラフ



※厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」より

(2)基礎統計

①医療費及びレセプト件数

当医療費統計は、岡山県後期高齢者医療広域連合における、平成26年4月～平成27年3月診療分の12カ月分の医科・調剤レセプトを対象とし分析する。

被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は、以下の通りである。被保険者数は月間平均261,011人、レセプト件数は月間平均532,032件、患者数は月間平均217,763人となった。また、患者一人当たりの月間平均医療費は83,017円となった。

基礎統計

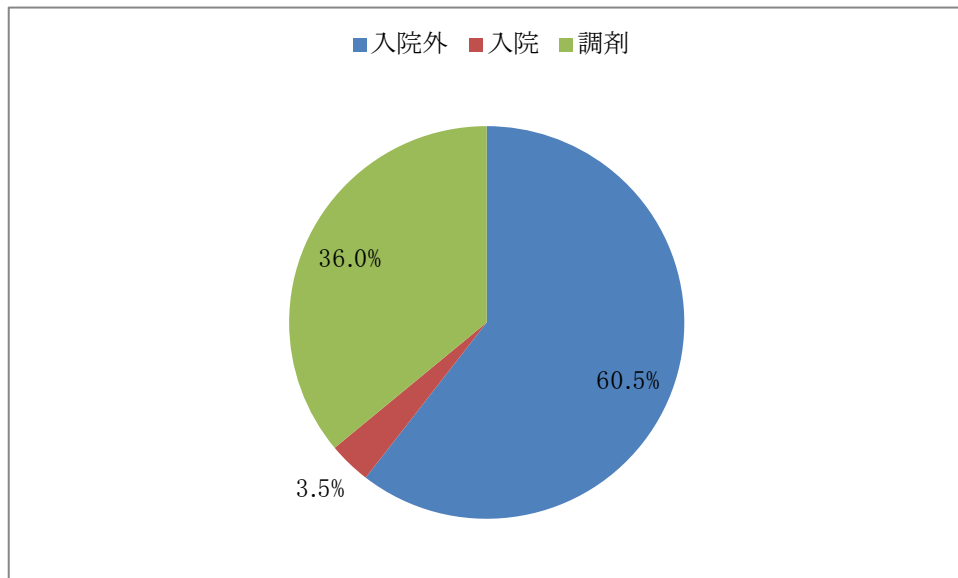
	A	B				C	D	C/D	C/A	C/B
	被保険者数(人)	レセプト件数(件)				医療費(円)	患者数(人)	患者 一人当たりの 平均医療費(円)	被保険者 一人当たりの 平均医療費(円)	レセプト 一件当たりの 平均医療費(円)
		入院外	入院	調剤	合計					
12カ月平均	261,011	322,053	18,527	191,452	532,032	18,078,078,457	217,763	83,017	69,262	33,979
12カ月合計		3,864,638	222,321	2,297,427	6,384,386	216,936,941,480	2,613,158			

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

レセプト件数の構成比(入院外・入院・調剤)グラフ

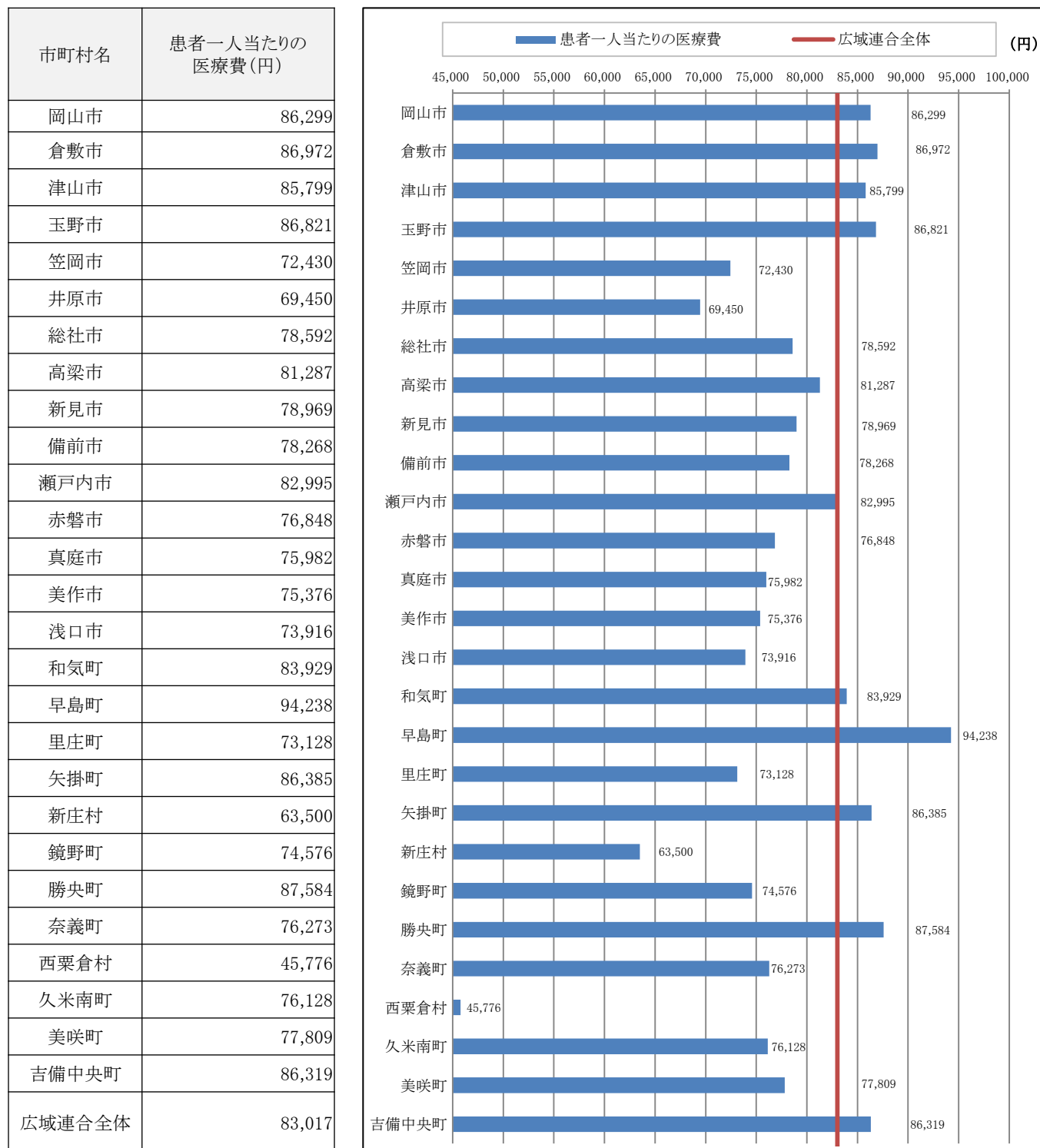


データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

②市町村別医療費比較

岡山県後期高齢者医療広域連合の市町村別にひと月当たりの医療費を比較する。

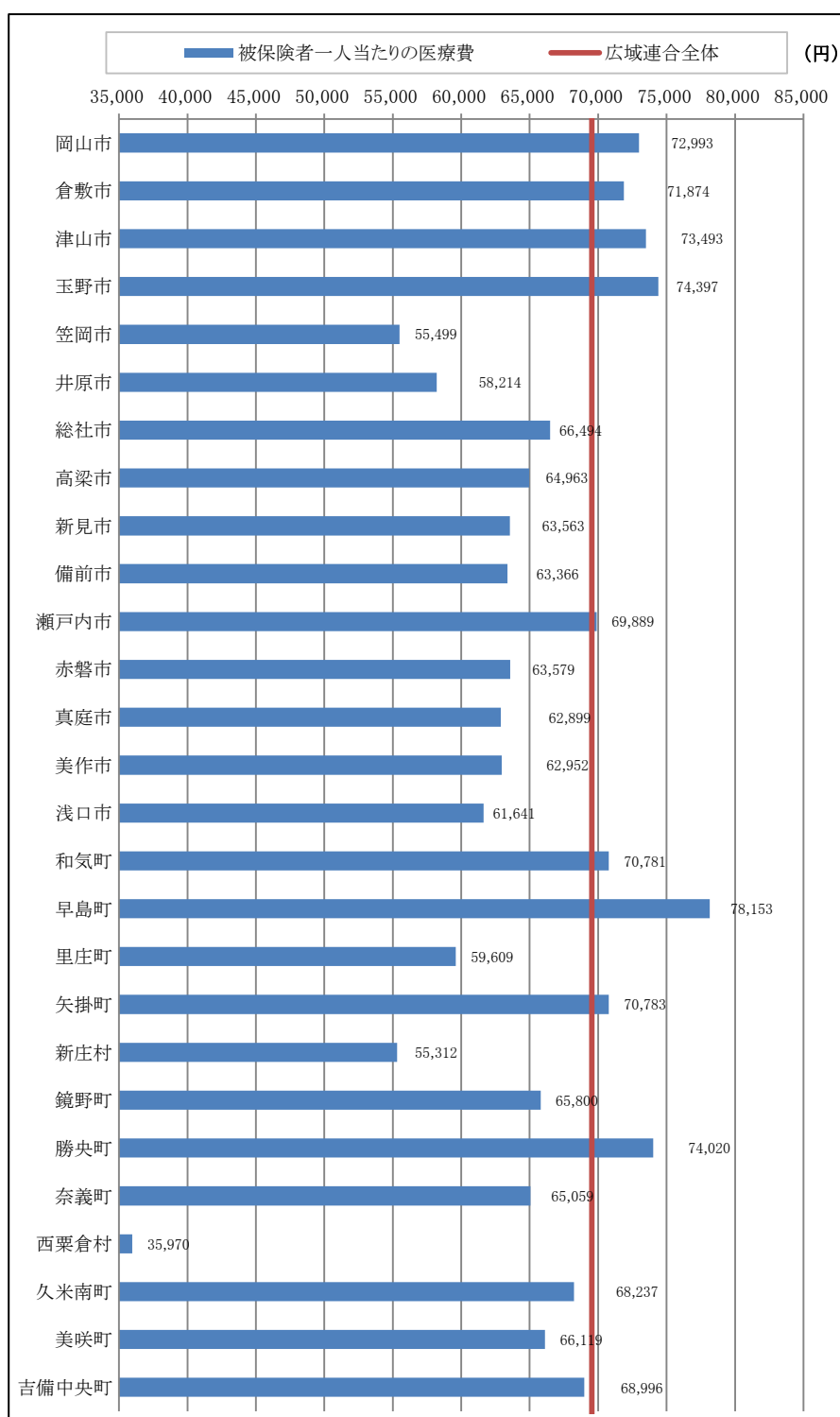
市町村別 患者一人当たり医療費(月平均)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

市町村別 被保険者一人当たり医療費(月平均)

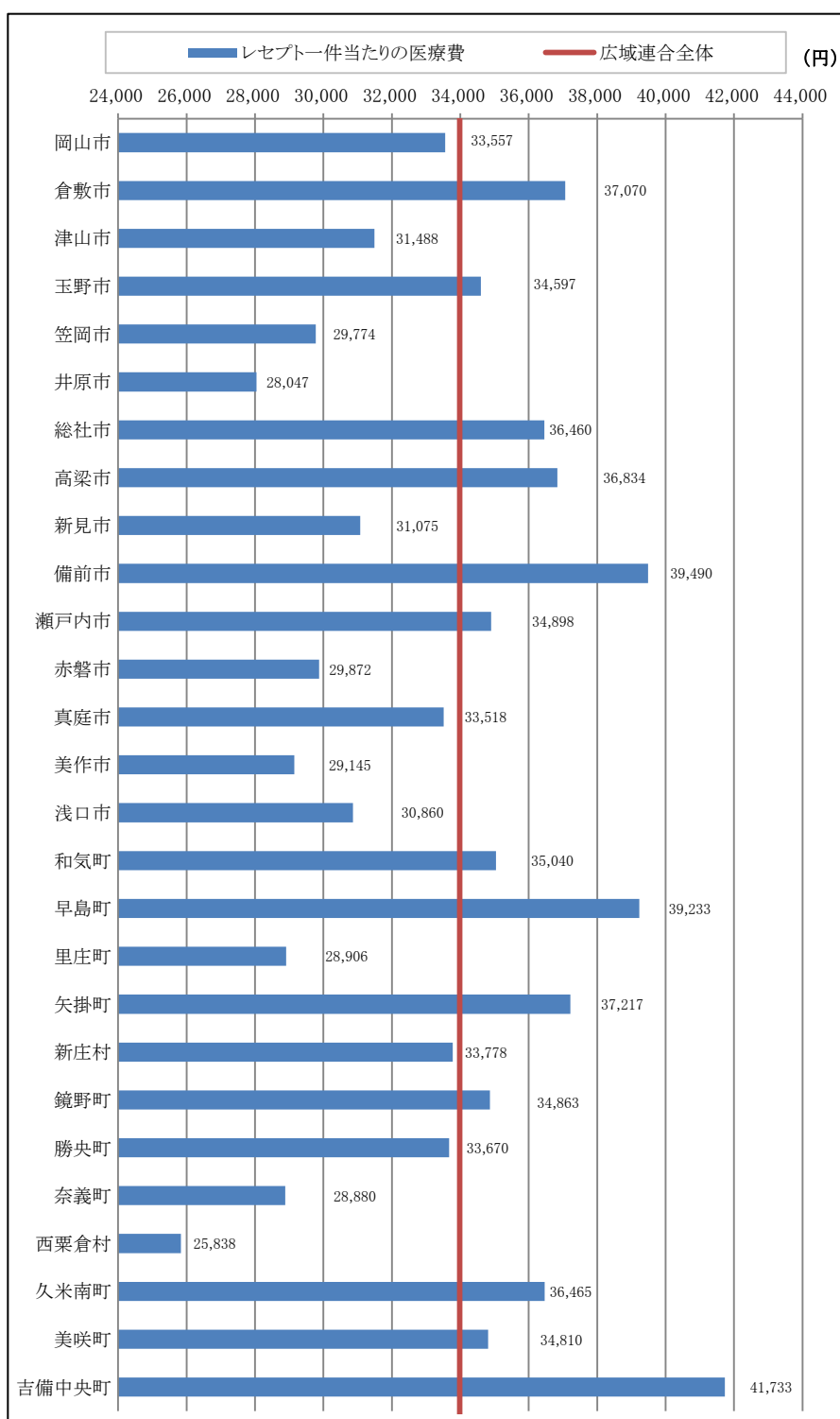
市町村名	被保険者一人当たりの医療費(円)
岡山市	72,993
倉敷市	71,874
津山市	73,493
玉野市	74,397
笠岡市	55,499
井原市	58,214
総社市	66,494
高梁市	64,963
新見市	63,563
備前市	63,366
瀬戸内市	69,889
赤磐市	63,579
真庭市	62,899
美作市	62,952
浅口市	61,641
和气町	70,781
早島町	78,153
里庄町	59,609
矢掛町	70,783
新庄村	55,312
鏡野町	65,800
勝央町	74,020
奈義町	65,059
西栗倉村	35,970
久米南町	68,237
美咲町	66,119
吉備中央町	68,996
広域連合全体	69,262



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

市町村別 レセプト一件当たり医療費(月平均)

市町村名	レセプト一件当たりの医療費(円)
岡山市	33,557
倉敷市	37,070
津山市	31,488
玉野市	34,597
笠岡市	29,774
井原市	28,047
総社市	36,460
高梁市	36,834
新見市	31,075
備前市	39,490
瀬戸内市	34,898
赤磐市	29,872
真庭市	33,518
美作市	29,145
浅口市	30,860
和气町	35,040
早島町	39,233
里庄町	28,906
矢掛町	37,217
新庄村	33,778
鏡野町	34,863
勝央町	33,670
奈義町	28,880
西栗倉村	25,838
久米南町	36,465
美咲町	34,810
吉備中央町	41,733
広域連合全体	33,979



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

(3)高額レセプトの件数及び要因

①高額レセプトの件数及び割合

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。

高額レセプトは、月間平均7,270件発生しており、レセプト件数全体の1.4%を占める。高額レセプトの医療費は月間平均63億472万円程度となり、医療費全体の34.9%を占める。

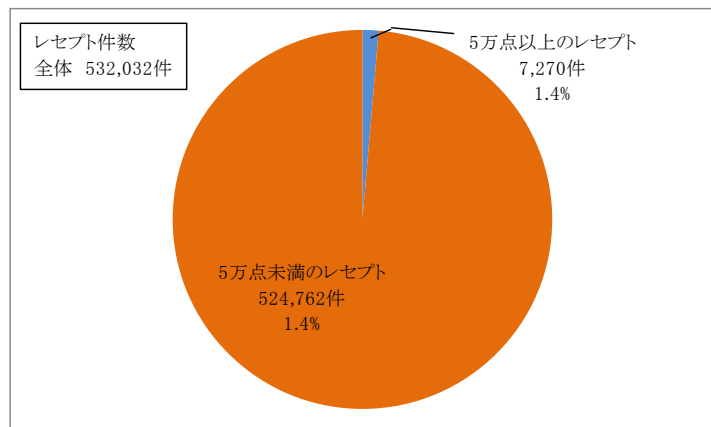
高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

	A	B	B/A	C	D	D/C
	レセプト 件数全体 (件)	高額レセプト 件数 (件)	件数 構成比 (%)	医療費全体 (円)	高額レセプト 医療費 (円)	金額 構成比
12カ月平均	532,032	7,270	1.4%	18,078,078,457	6,304,719,291	34.9%
12カ月合計	6,384,386	87,236		216,936,941,480	75,656,631,490	

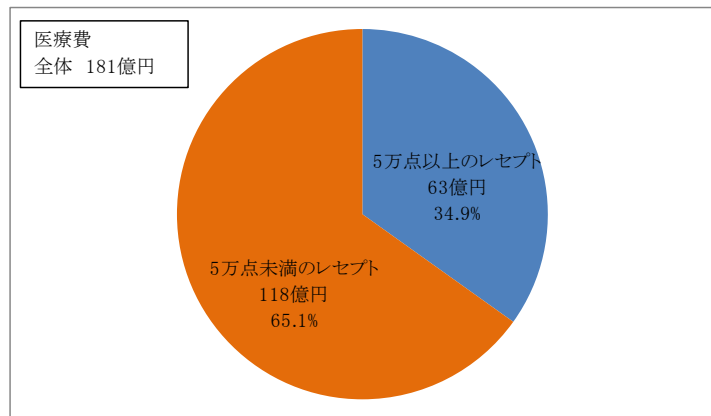
データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

高額(5万点以上)レセプト件数の割合グラフ



高額(5万点以上)レセプト医療費の割合グラフ



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

②市町村別高額レセプトの件数及び割合

岡山県後期高齢者医療広域連合の市町村別に、高額(5万点以上)レセプトを対象に、構成比等を比較する。

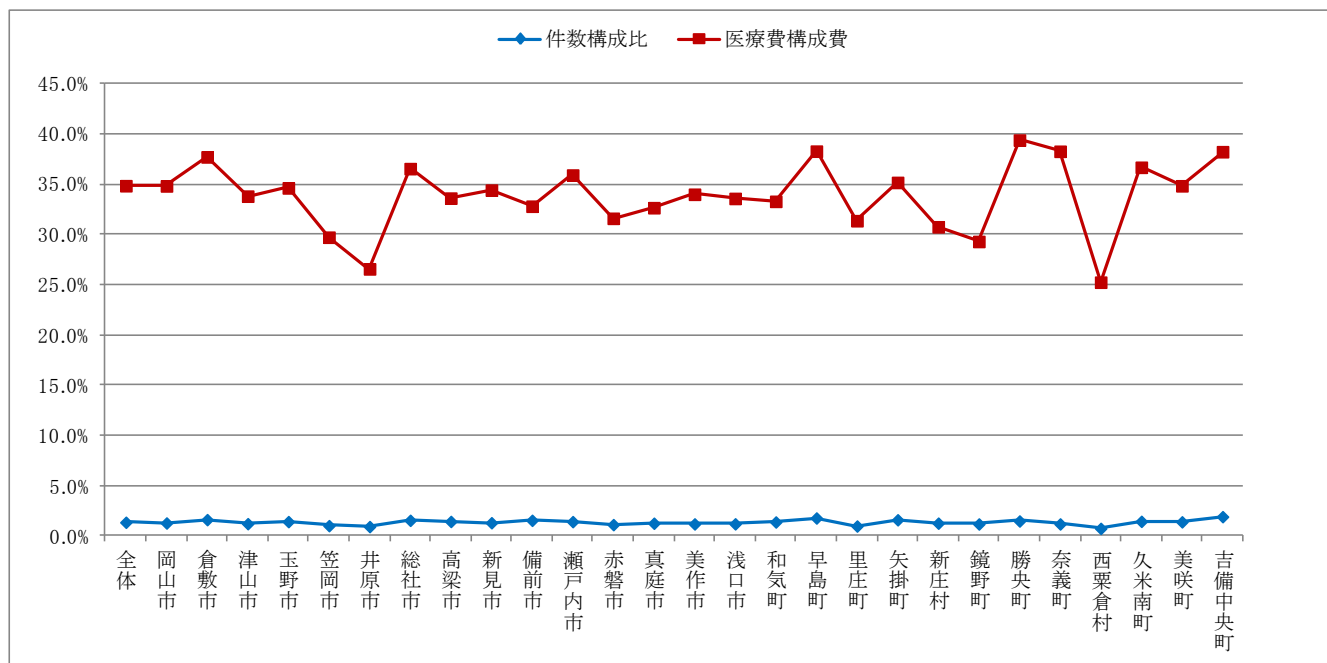
市町村別 高額(5万点以上)レセプトの構成比

市町村名	A	B	B/A	C	D	D/C
	レセプト件数 (件)	高額(5万点以上) レセプト件数 (件)	件数構成比 (%)	医療費全体 (円)※	高額(5万点以上) レセプト医療費 (円)	金額構成比 (%)
岡山市	2,053,908	26,589	1.3%	68,923,204,010	24,022,649,960	34.9%
倉敷市	1,265,901	20,632	1.6%	46,926,945,300	17,710,839,710	37.7%
津山市	426,452	5,233	1.2%	13,428,097,820	4,543,318,260	33.8%
玉野市	259,261	3,715	1.4%	8,969,555,070	3,108,452,230	34.7%
笠岡市	202,033	2,084	1.0%	6,015,248,440	1,789,395,490	29.7%
井原市	196,842	1,847	0.9%	5,520,798,200	1,468,131,400	26.6%
総社市	183,137	2,856	1.6%	6,677,085,720	2,442,196,150	36.6%
高梁市	155,684	2,255	1.4%	5,734,392,230	1,928,996,500	33.6%
新見市	177,710	2,347	1.3%	5,522,360,940	1,901,733,590	34.4%
備前市	126,258	1,970	1.6%	4,985,925,740	1,637,024,390	32.8%
瀬戸内市	138,833	1,987	1.4%	4,844,982,930	1,741,185,900	35.9%
赤磐市	159,118	1,804	1.1%	4,753,131,990	1,503,401,570	31.6%
真庭市	221,450	2,813	1.3%	7,422,571,060	2,426,172,460	32.7%
美作市	166,532	2,003	1.2%	4,853,600,540	1,651,322,570	34.0%
浅口市	141,298	1,711	1.2%	4,360,449,280	1,465,420,370	33.6%
和気町	67,169	937	1.4%	2,353,620,520	784,205,040	33.3%
早島町	35,259	632	1.8%	1,383,312,330	530,015,670	38.3%
里庄町	37,738	374	1.0%	1,090,845,680	342,431,650	31.4%
矢掛町	65,455	1,056	1.6%	2,436,056,440	857,512,770	35.2%
新庄村	4,775	61	1.3%	161,290,720	49,648,370	30.8%
鏡野町	60,110	720	1.2%	2,095,597,850	614,494,110	29.3%
勝央町	46,404	693	1.5%	1,562,419,630	615,880,240	39.4%
奈義町	29,817	358	1.2%	861,123,490	329,817,250	38.3%
西栗倉村	5,680	43	0.8%	146,759,020	37,085,960	25.3%
久米南町	27,351	399	1.5%	997,356,620	366,112,210	36.7%
美咲町	75,673	1,067	1.4%	2,634,161,580	918,408,120	34.9%
吉備中央町	54,538	1,050	1.9%	2,276,048,330	870,779,550	38.3%
広域連合全体	6,384,386	87,236	1.4%	216,936,941,480	75,656,631,490	34.9%

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

市町村別 高額(5万点以上)レセプトの構成比



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

③高額レセプトの年齢階層別統計

高額レセプトの年齢階層別医療費、年齢階層別患者数、年齢階層別レセプト件数を以下に示す。

高額(5万点以上)レセプトの年齢階層別医療費

年齢階層	入院外(円)	入院(円)	総計(円)	構成比(%)
65歳～69歳	44,074,200	448,530,330	492,604,530	0.7%
70歳～74歳	111,126,120	1,407,954,700	1,519,080,820	2.0%
75歳～79歳	763,130,740	18,313,791,520	19,076,922,260	25.2%
80歳～84歳	504,851,710	22,359,841,290	22,864,693,000	30.2%
85歳～89歳	191,596,970	18,510,501,120	18,702,098,090	24.7%
90歳～94歳	32,984,050	9,454,285,480	9,487,269,530	12.5%
95歳～	7,828,710	3,506,134,550	3,513,963,260	4.6%
合計	1,655,592,500	74,001,038,990	75,656,631,490	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

高額(5万点以上)レセプトの年齢階層別患者数

年齢階層	入院外(人)	入院(人)	入院外および入院(人)	構成比(%)
65歳～69歳	22	202	217	0.6%
70歳～74歳	63	540	575	1.5%
75歳～79歳	534	9,343	9,697	24.8%
80歳～84歳	360	11,330	11,536	29.5%
85歳～89歳	150	9,657	9,743	24.9%
90歳～94歳	29	5,262	5,279	13.5%
95歳～	5	2,040	2,045	5.2%
合計	1,163	38,374	39,092	

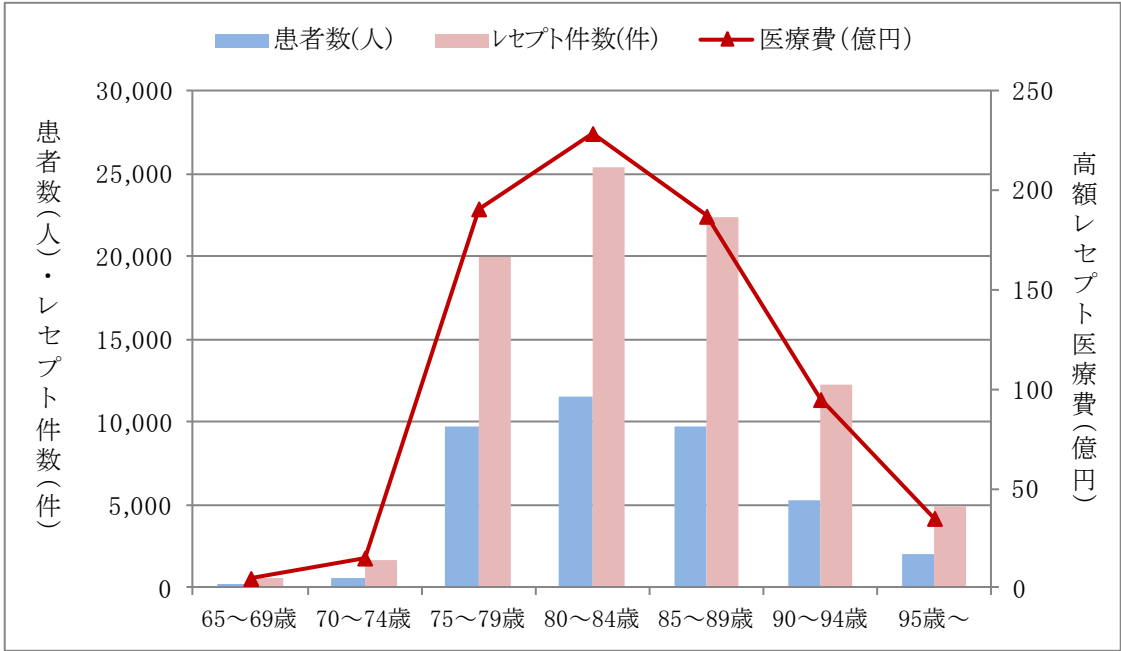
データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。
入院外と入院で重複する患者がいるので総計は一致しない。

高額(5万点以上)レセプトの年齢階層別レセプト件数

年齢階層	入院外(件)	入院(件)	入院外および入院(件)	構成比(%)
65歳～69歳	68	507	575	0.7%
70歳～74歳	178	1,530	1,708	2.0%
75歳～79歳	1,173	18,764	19,937	22.9%
80歳～84歳	744	24,634	25,378	29.1%
85歳～89歳	302	22,062	22,364	25.6%
90歳～94歳	53	12,252	12,305	14.1%
95歳～	15	4,954	4,969	5.7%
合計	2,533	84,703	87,236	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

高額(5万点以上)レセプトの年齢階層別推移(医療費・患者数・レセプト件数)グラフ



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

④高額レセプトの要因となる疾病傾向

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし集計した。医療費分解後、患者毎に最も医療費がかかっている疾病を特定し、患者一人当たりの医療費が高い順に上位の疾病項目を以下に示す。要因となる疾病は、「腎不全」「脳内出血」「その他の循環器系の疾患」「パーキンソン病」「脳梗塞」等である。

高額(5万点以上)レセプトの要因となる疾病

中分類名	主要傷病名	患者数 (人)	医療費(円)			患者一人当たり の医療費(円)
			入院	入院外	合計	
腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 急性腎不全	1,357	4,174,622,780	3,851,754,170	8,026,376,950	5,914,795
脳内出血	視床出血, 脳出血, 脳出血後遺症	579	2,268,557,190	117,892,190	2,386,449,380	4,121,674
その他の循環器系の疾患	腹部大動脈瘤, 深部静脈血栓症, 胸部大動脈瘤	594	2,076,389,540	298,569,040	2,374,958,580	3,998,247
パーキンソン病	パーキンソン病, パーキンソン症候群, パーキンソン病Yahr5	648	2,185,338,610	316,003,000	2,501,341,610	3,860,095
脳梗塞	脳梗塞, 脳梗塞後遺症, 心原性脳塞栓症	2,421	7,234,540,310	670,851,290	7,905,391,600	3,265,341
その他の心疾患	うっ血性心不全, 慢性心不全, 心不全	2,688	6,967,668,070	1,388,178,010	8,355,846,080	3,108,574
症状、徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	運動器不安定症, 嚥下障害, 摂食機能障害	890	2,532,010,500	215,273,920	2,747,284,420	3,086,836
その他の悪性新生物	前立腺癌, 多発性骨髄腫, 腭頭部癌	1,765	3,783,232,280	1,473,150,290	5,256,382,570	2,978,120
虚血性心疾患	労作性狭心症, 不安定狭心症, 狭心症	1,226	2,822,416,620	719,075,550	3,541,492,170	2,888,656
関節症	変形性膝関節症, 変形性股関節症, 一側性原発性膝関節症	1,178	2,785,470,540	510,640,060	3,296,110,600	2,798,057
骨折	大腿骨転子部骨折, 大腿骨頸部骨折, 腰椎圧迫骨折	4,764	11,174,105,690	1,700,669,360	12,874,775,050	2,702,514
その他の損傷及び その他の外因の影響	圧迫骨折, ペースメーカ電池消耗, 骨折	788	1,751,814,010	333,169,310	2,084,983,320	2,645,918
脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症, 変形性脊椎症, 変形性腰椎症	1,000	2,172,132,920	453,324,960	2,625,457,880	2,625,458
その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎, 間質性肺炎, 慢性呼吸不全	2,023	4,482,511,310	714,751,500	5,197,262,810	2,569,087
その他の消化器系の疾患	絞扼性イレウス, 便秘症, 癒着性イレウス	1,152	2,048,678,250	469,174,060	2,517,852,310	2,185,636
肺炎	肺炎, 急性肺炎, 細菌性肺炎	2,029	3,741,623,940	573,923,480	4,315,547,420	2,126,933
骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症, 骨粗鬆症・脊椎病的骨折あり, 脊椎骨粗鬆症	809	1,364,248,400	312,441,130	1,676,689,530	2,072,546
胆石症及び胆のう炎	総胆管結石性胆管炎, 総胆管結石, 急性胆のう炎	799	1,200,862,860	323,581,460	1,524,444,320	1,907,940

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

(4)疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

(i)岡山県後期高齢者医療広域連合全体

以下の通り、疾病項目毎に医療費総計、レセプト件数、患者数を算出した。「循環器系の疾患」が医療費合計の21.7%を占めている。「筋骨格系及び結合組織の疾患」は医療費合計の10.8%、「消化器系の疾患」は医療費合計の8.2%と高い割合を占めている。次いで「呼吸器系の疾患」も医療費合計の8.1%を占め、高い水準となっている。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	3,997,189,668	1.9%	13	522,585	13	106,340	12	37,589	15
II. 新生物	17,326,181,592	8.0%	5	569,930	12	120,002	9	144,382	3
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	2,017,417,160	0.9%	15	261,583	16	49,175	16	41,025	14
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	14,103,240,935	6.5%	9	2,411,711	4	193,710	3	72,806	10
V. 精神及び行動の障害	7,683,532,896	3.6%	11	637,630	11	58,467	15	131,417	5
VI. 神経系の疾患	15,274,924,415	7.1%	7	1,802,088	5	135,376	6	112,833	7
VII. 眼及び付属器の疾患	8,116,277,623	3.8%	10	1,027,972	7	127,404	7	63,705	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	676,331,369	0.3%	17	220,491	17	39,482	17	17,130	18
IX. 循環器系の疾患	46,797,709,316	21.7%	1	3,474,991	1	226,342	1	206,757	1
X. 呼吸器系の疾患	17,594,577,980	8.1%	4	1,188,322	6	162,041	5	108,581	8
X I. 消化器系の疾患 ※	17,645,109,211	8.2%	3	2,980,333	2	216,084	2	81,659	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	3,058,026,117	1.4%	14	787,166	10	119,078	10	25,681	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	23,385,456,895	10.8%	2	2,567,810	3	193,156	4	121,070	6
X IV. 腎尿路生殖生殖器系の疾患	16,050,874,328	7.4%	6	962,610	8	112,806	11	142,287	4
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	427,627	0.0%	20	257	20	196	20	2,182	21
X VI. 周産期に発生した病態 ※	265,968	0.0%	21	126	21	56	21	4,749	20
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	254,115,178	0.1%	18	89,408	18	14,073	18	18,057	17
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6,471,749,197	3.0%	12	858,723	9	123,538	8	52,387	13
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	14,614,166,944	6.8%	8	455,362	14	89,956	13	162,459	2
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	756,806,277	0.4%	16	430,229	15	63,329	14	11,950	19
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	192,996,364	0.1%	19	16,854	19	3,266	19	59,093	12
合計	216,017,377,060	100.0%		6,326,974		264,031		818,152	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、「男性」、「後期高齢者」においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

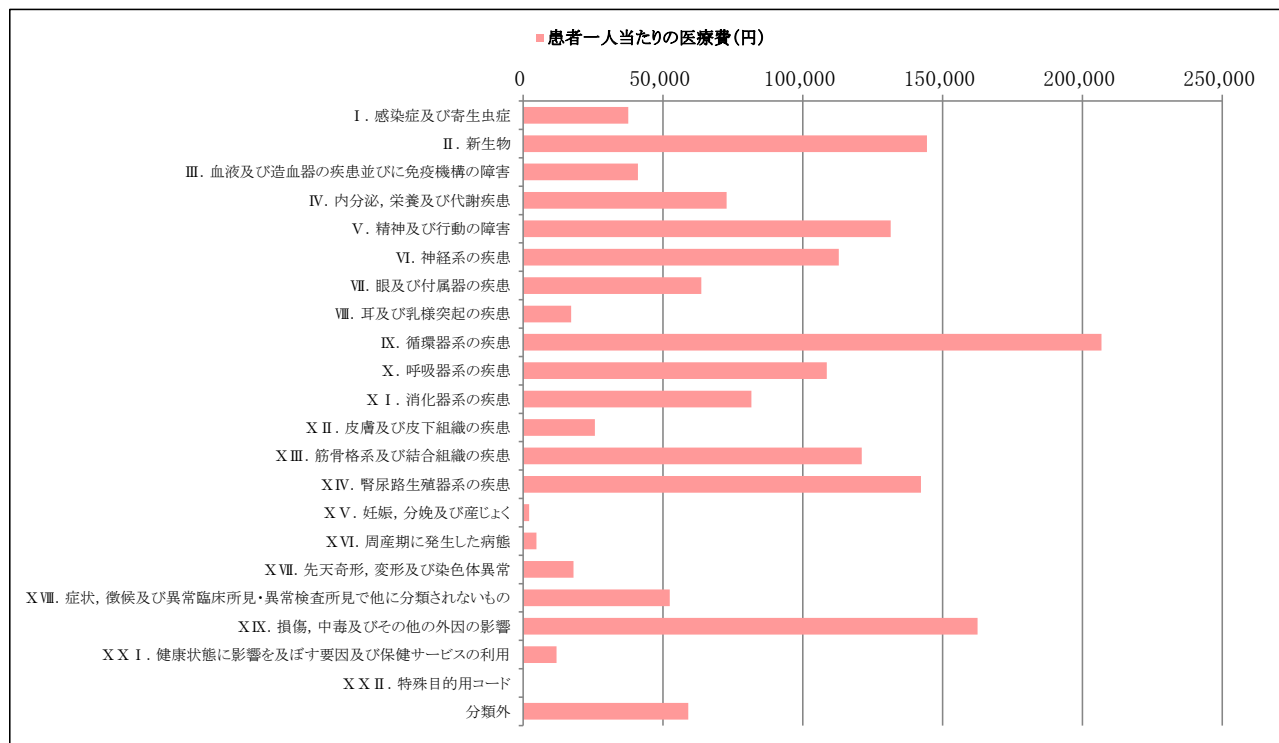
※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者一人当たりの医療費は、「循環器系の疾患」「損傷，中毒及びその他の外因の影響」「新生物」が高い。次いで、「腎尿路生殖器系の疾患」「精神及び行動の障害」「筋骨格系及び結合組織の疾患」の順となる。

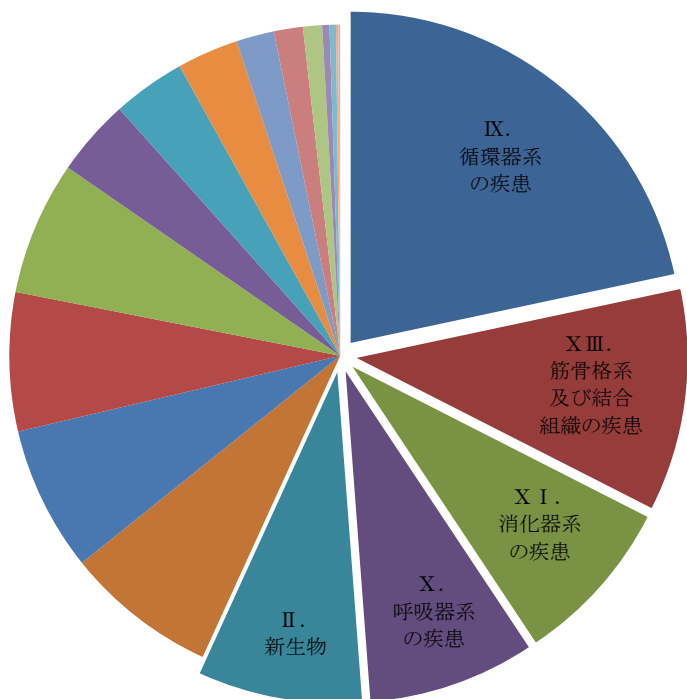
患者一人当たりの医療費



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。
消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

疾病項目別の医療費割合は、「循環器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「消化器系の疾患」「呼吸器系の疾患」「新生物」の医療費で過半数を占める。

疾病項目別医療費割合

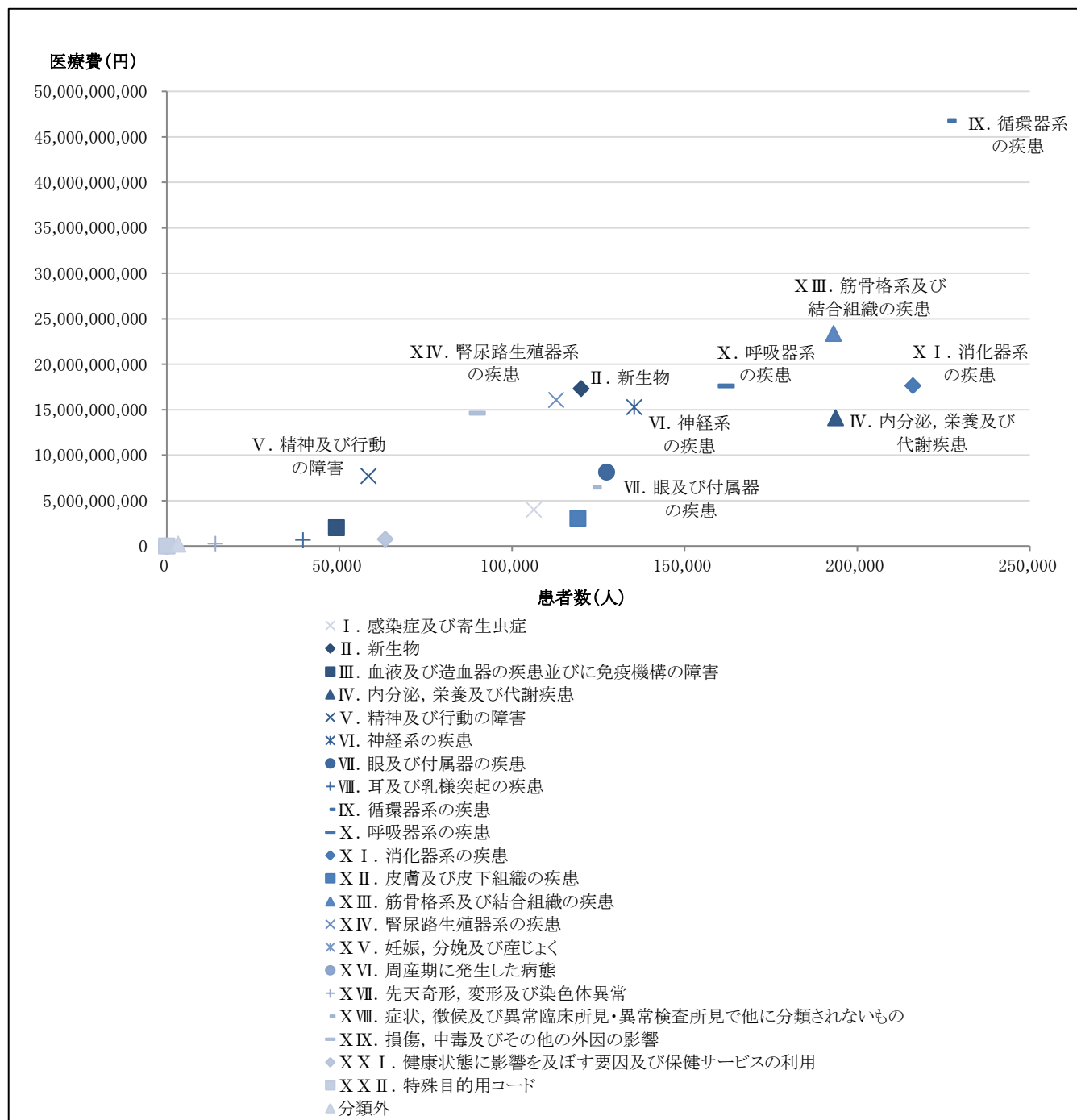


- IX. 循環器系の疾患
- XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- XI. 消化器系の疾患
- X. 呼吸器系の疾患
- II. 新生物
- XIV. 腎尿路生殖系系の疾患
- VI. 神経系の疾患
- IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
- IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
- VII. 眼及び付属器の疾患
- V. 精神及び行動の障害
- XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- I. 感染症及び寄生虫症
- XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
- III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- VIII. 耳及び乳様突起の疾患
- XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常
- XV. 妊娠, 分娩及び産じよく
- XVI. 周産期に発生した病態
- XXII. 特殊目的用コード
- 分類外

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。
消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

疾病項目毎の医療費、及び患者数をグラフにて示す。

大分類による疾病別医療費統計 グラフ



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

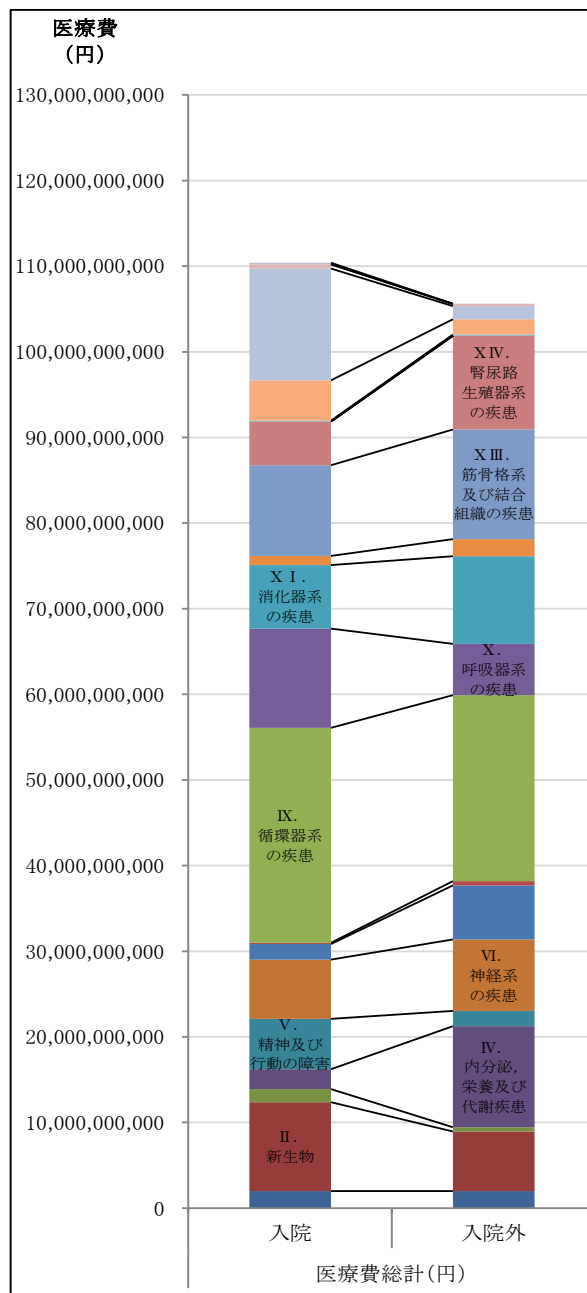
(ii)入院・入院外比較

岡山県後期高齢者医療広域連合における、疾病別医療費統計を入院・入院外別に示す。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目(大分類)	医療費総計(円) ※	
	入院	入院外
I. 感染症及び寄生虫症	2,007,364,303	1,989,825,365
II. 新生物	10,376,983,184	6,949,198,408
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,517,224,841	500,192,319
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	2,302,200,422	11,801,040,513
V. 精神及び行動の障害	5,905,427,450	1,778,105,446
VI. 神経系の疾患	6,913,683,339	8,361,241,076
VII. 眼及び付属器の疾患	1,820,669,986	6,295,607,637
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	154,092,345	522,239,024
IX. 循環器系の疾患	25,103,001,787	21,694,707,529
X. 呼吸器系の疾患	11,588,531,184	6,006,046,796
X I. 消化器系の疾患 ※	7,405,174,338	10,239,934,873
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	1,060,677,486	1,997,348,631
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	10,589,734,228	12,795,722,667
X IV. 腎尿路生殖器官系の疾患	5,123,243,397	10,927,630,931
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	112,128	315,499
X VI. 周産期に発生した病態 ※	52,470	213,498
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	84,257,668	169,857,510
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,702,608,307	1,769,140,890
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	13,077,793,974	1,536,372,970
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	498,652,673	258,153,604
X X II. 特殊目的用コード	0	0
分類外	166,027,730	26,968,634
合計	110,397,513,240	105,619,863,820



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”、“後期高齢者”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

(iii)男性・女性比較

岡山県後期高齢者医療広域連合における、疾病別医療費を男女別に示す。

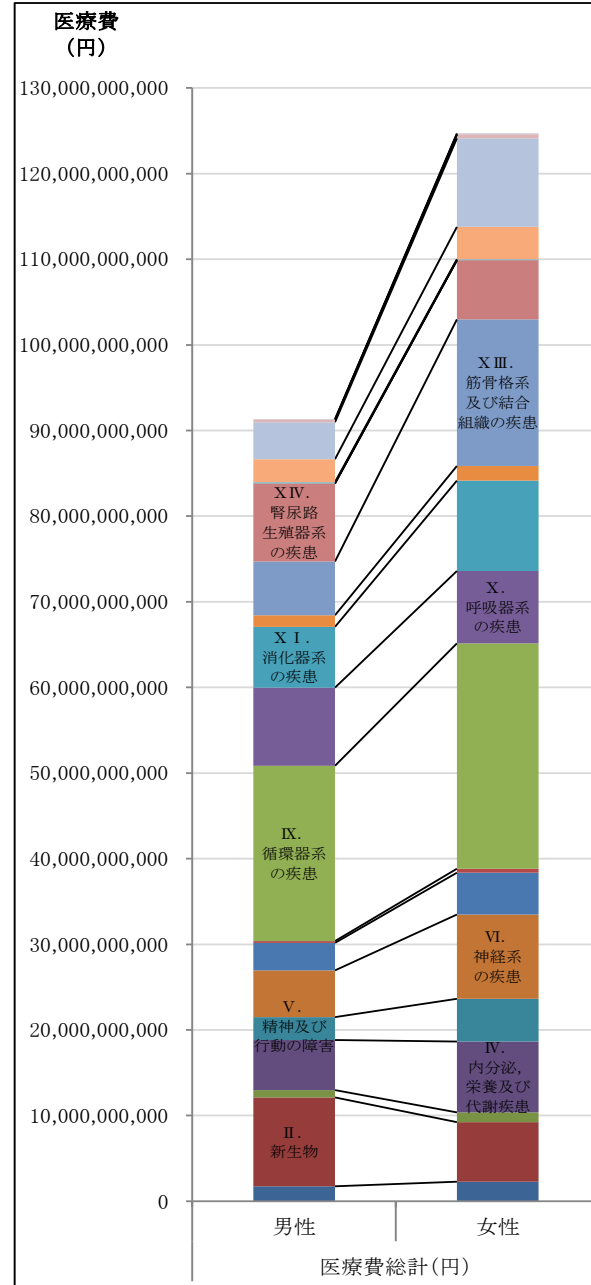
大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病項目(大分類)	医療費総計(円) ※	
	男性	女性
I. 感染症及び寄生虫症	1,730,203,398	2,266,986,270
II. 新生物	10,375,461,666	6,950,719,926
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	855,126,228	1,162,290,932
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	5,847,059,701	8,256,181,234
V. 精神及び行動の障害	2,692,173,488	4,991,359,408
VI. 神経系の疾患	5,441,683,919	9,833,240,496
VII. 眼及び付属器の疾患	3,211,878,044	4,904,399,579
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	227,148,667	449,182,702
IX. 循環器系の疾患	20,477,661,309	26,320,048,007
X. 呼吸器系の疾患	9,124,364,916	8,470,213,064
X I. 消化器系の疾患 ※	7,088,336,067	10,556,773,144
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	1,365,272,079	1,692,754,038
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	6,260,402,088	17,125,054,807
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	9,143,154,307	6,907,720,021
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	133,838	293,789
X VI. 周産期に発生した病態 ※	135,718	130,250
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	125,321,328	128,793,850
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,691,763,592	3,779,985,605
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	4,295,685,675	10,318,481,269
XX I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	285,357,623	471,448,654
XX II. 特殊目的用コード	0	0
分類外	73,742,469	119,253,895
合計	91,312,066,120	124,705,310,940



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”、“後期高齢者”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

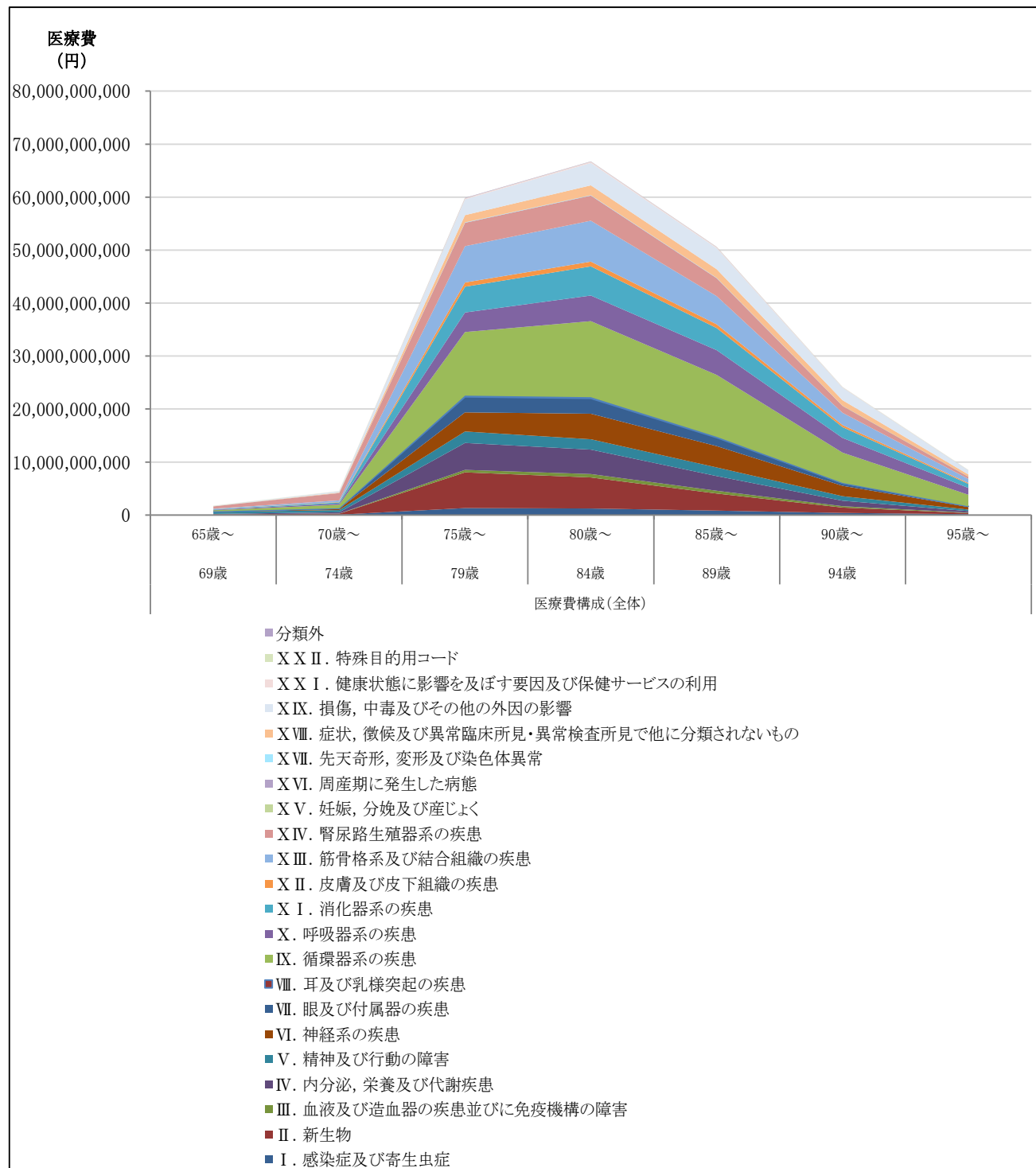
※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

(iv)年齢階層別比較

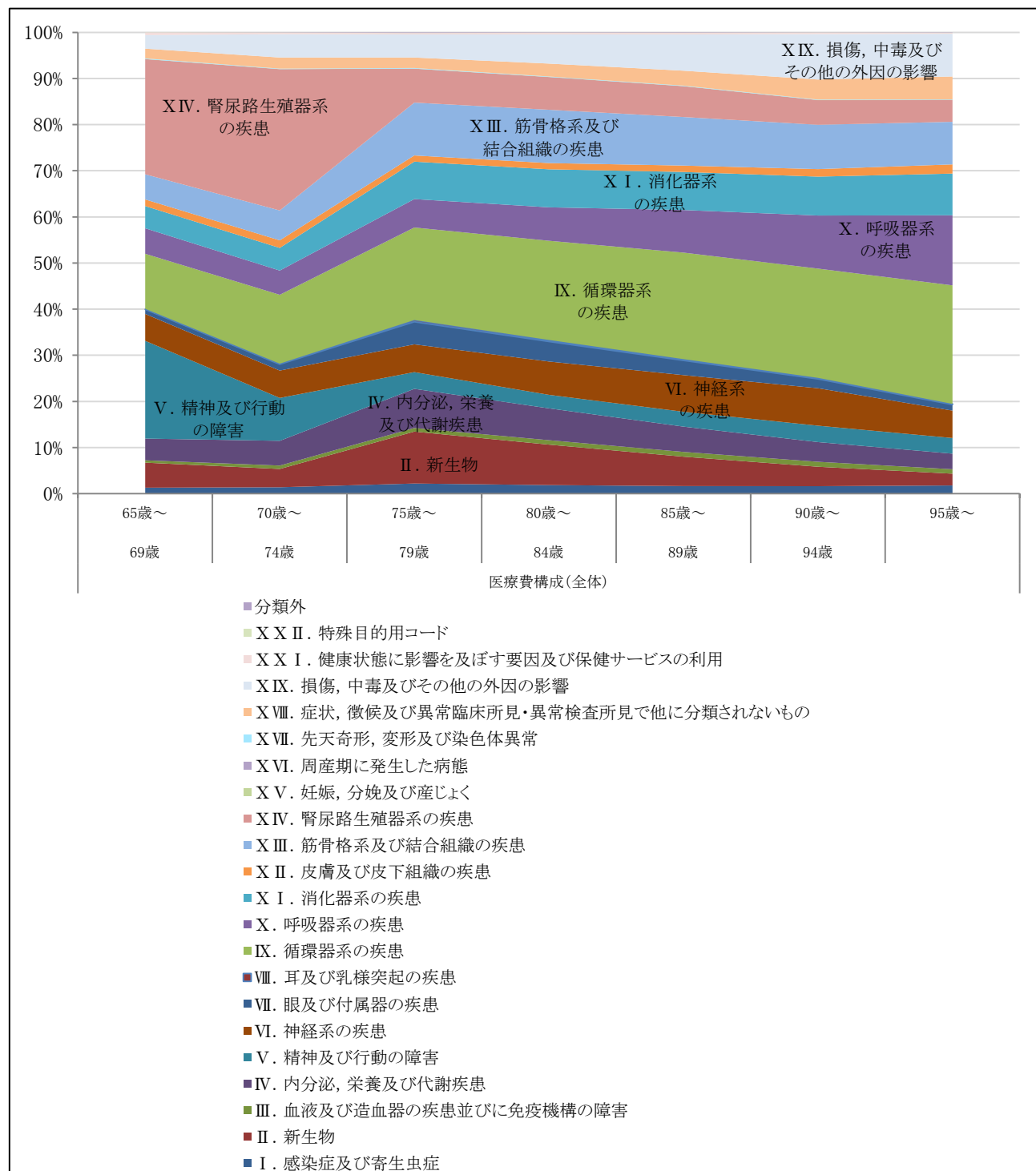
岡山県後期高齢者医療広域連合における、疾病別医療費と疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

年齢階層別医療費(全体)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。
消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費構成(全体)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費 大分類上位5疾病(全体)

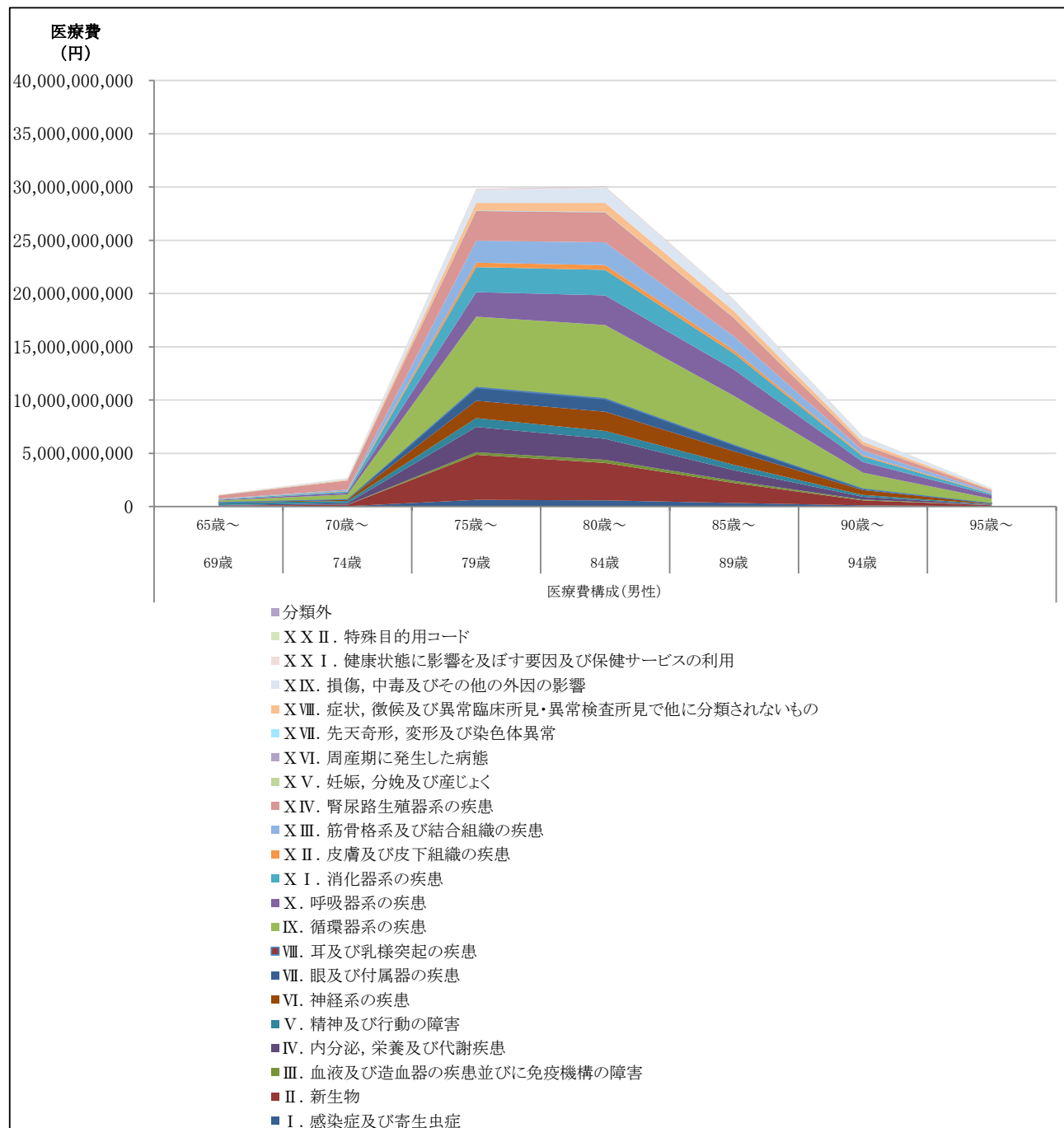
年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
70歳～74歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患
75歳～79歳	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	XI. 消化器系の疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物	XI. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XI. 消化器系の疾患
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XI. 消化器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

岡山県後期高齢者医療広域連合の男性における、疾病別医療費と疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

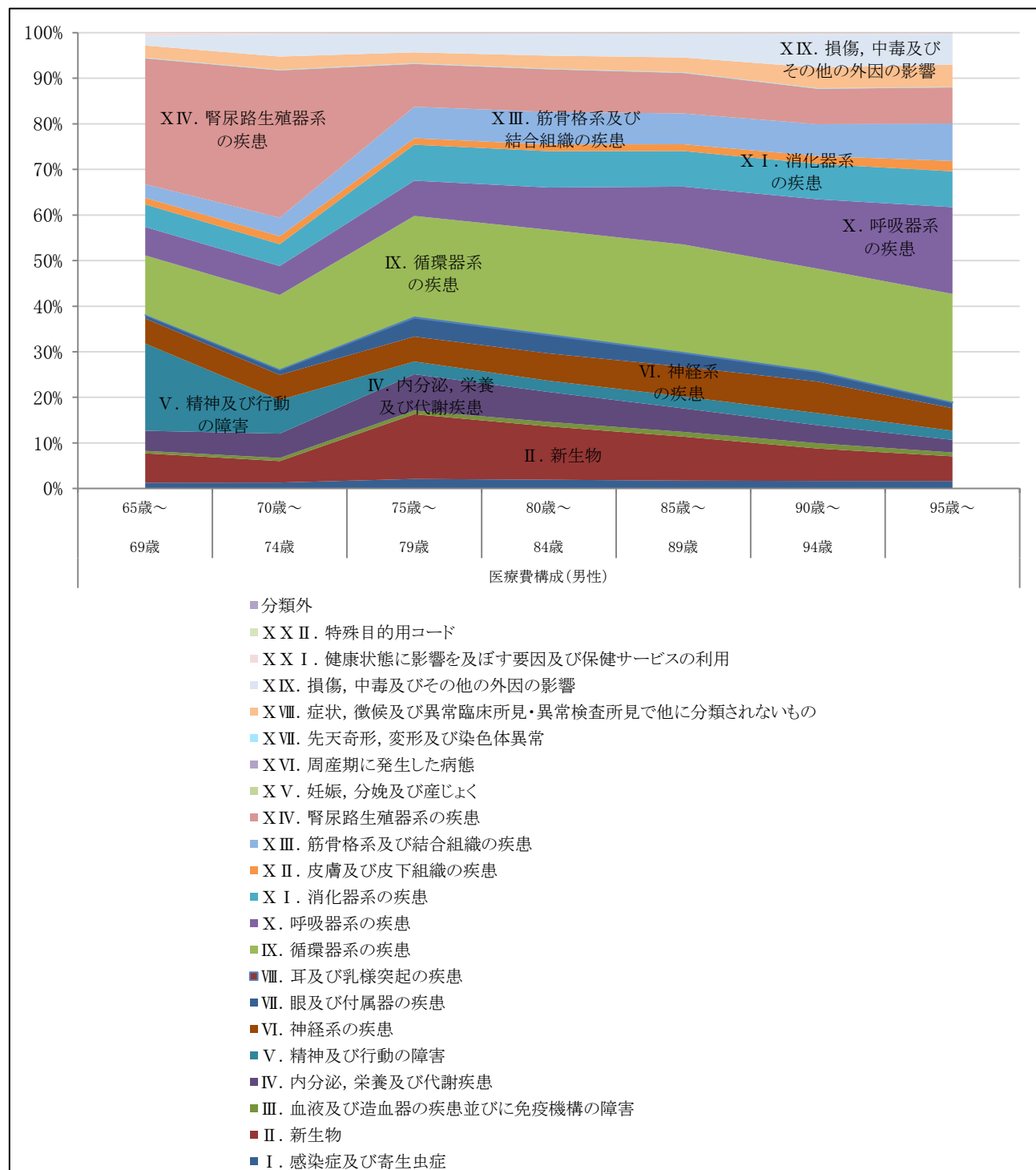
年齢階層別医療費(男性)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費構成(男性)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。
 消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費 大分類上位5疾病(男性)

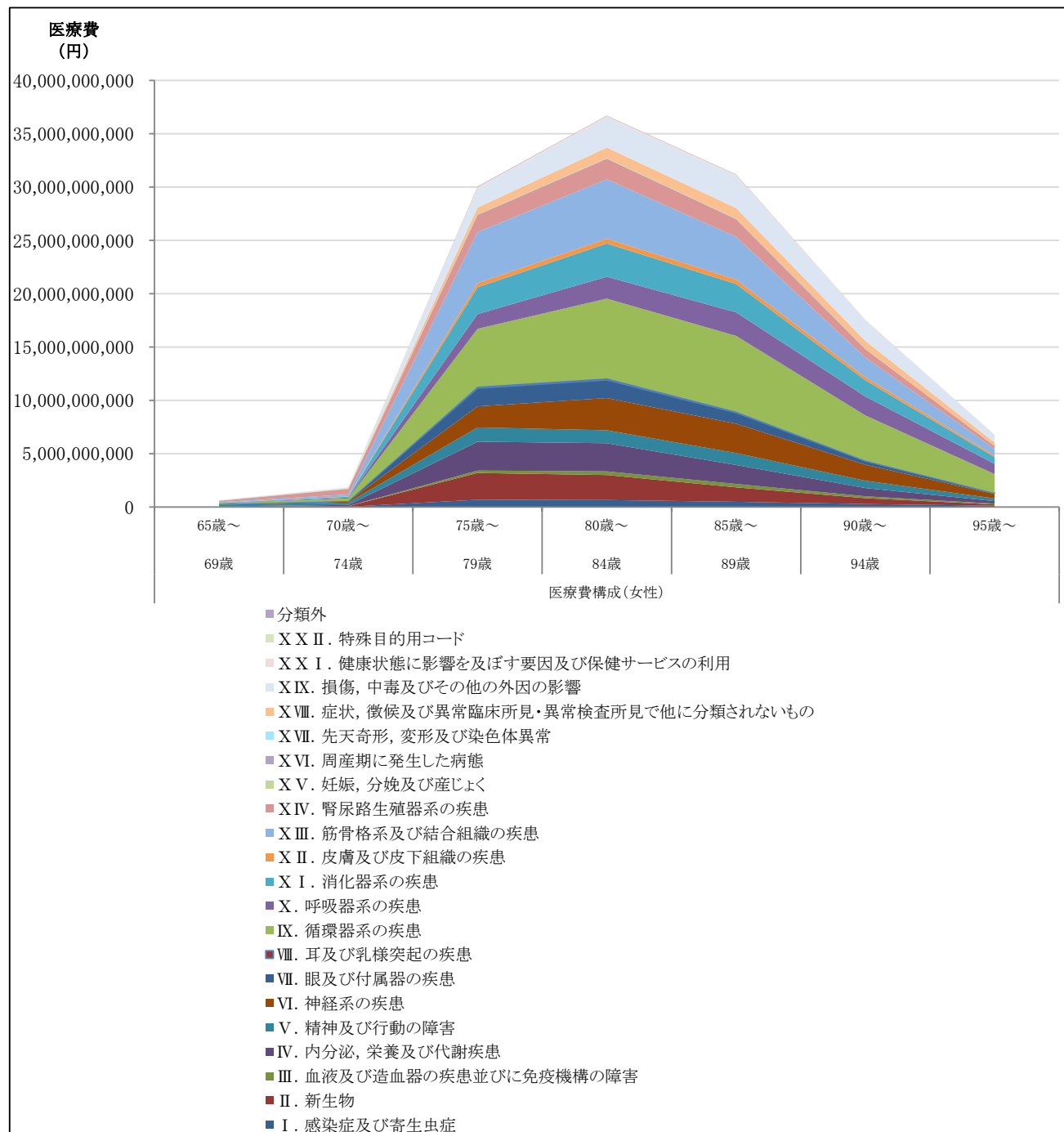
年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	X. 呼吸器系の疾患
70歳～74歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	X. 呼吸器系の疾患	VI. 神経系の疾患
75歳～79歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X I. 消化器系の疾患
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	II. 新生物	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	X I. 消化器系の疾患
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	X I. 消化器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

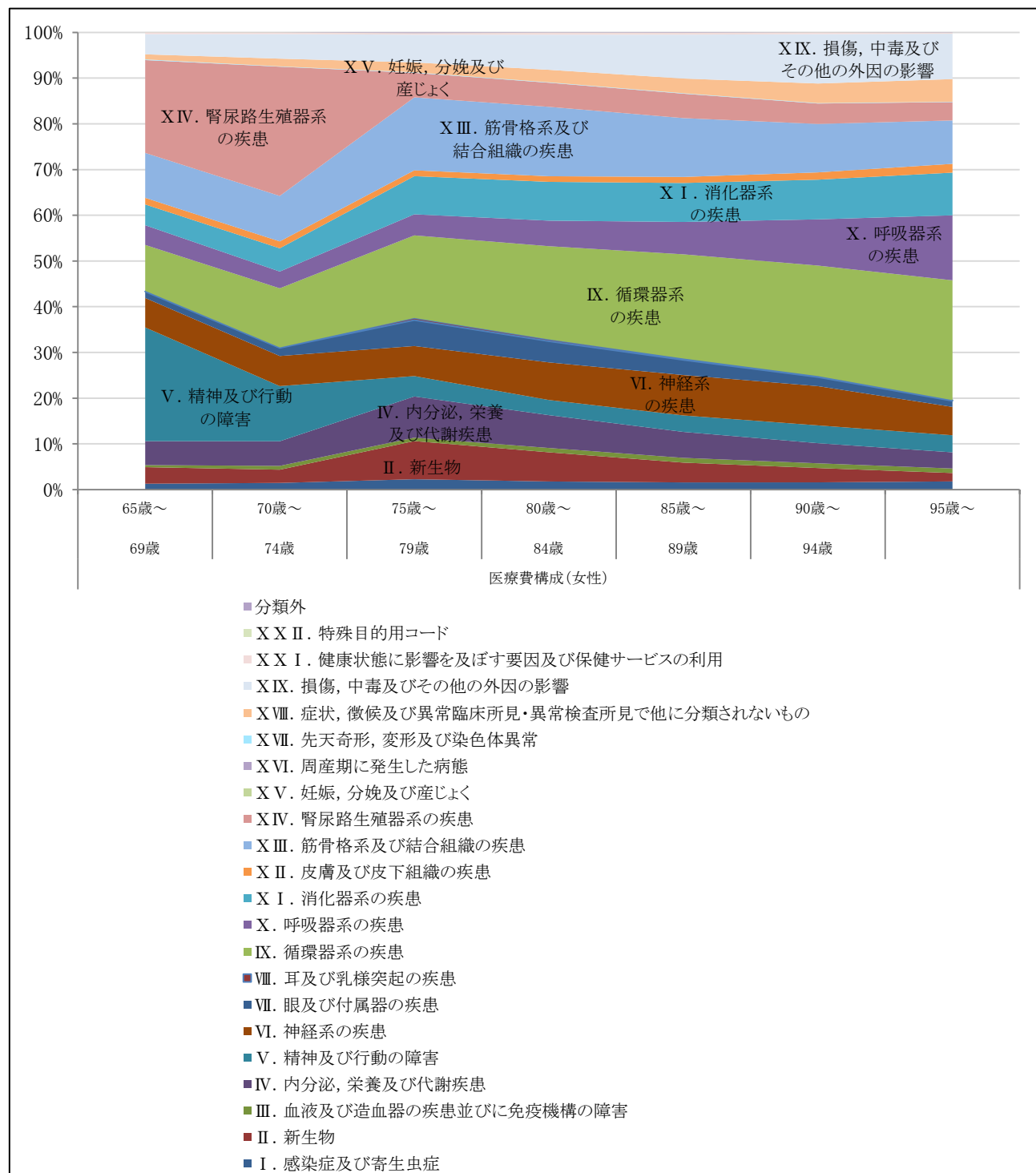
岡山県後期高齢者医療広域連合の女性における、疾病別医療費と疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

年齢階層別医療費(女性)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。
消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費構成(女性)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費 大分類上位5疾病(女性)

年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	V. 精神及び行動の障害	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患
70歳～74歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患
75歳～79歳	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患	II. 新生物
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	VI. 神経系の疾患	X I. 消化器系の疾患
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X I. 消化器系の疾患
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

(v)市町村別比較

市町村別大分類上位5疾病

	市町村名	1位	2位	3位	4位	5位
1	岡山市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
2	倉敷市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅠ. 消化器系の疾患
3	津山市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患
4	玉野市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
5	笠岡市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
6	井原市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
7	総社市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
8	高梁市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	XⅨ. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	Ⅱ. 新生物
9	新見市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患
10	備前市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	Ⅱ. 新生物
11	瀬戸内市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅱ. 新生物
12	赤磐市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅱ. 新生物	X. 呼吸器系の疾患
13	真庭市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患
14	美作市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	Ⅱ. 新生物
15	浅口市	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患
16	和気町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患
17	早島町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅱ. 新生物
18	里庄町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅱ. 新生物	X. 呼吸器系の疾患	Ⅳ. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
19	矢掛町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
20	新庄村	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
21	鏡野町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患
22	勝央町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患
23	奈義町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅨ. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
24	西栗倉村	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅳ. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	X. 呼吸器系の疾患
25	久米南町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	Ⅳ. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
26	美咲町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	XⅨ. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
27	吉備中央町	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	XⅨ. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	中分類疾病項目	医療費 (円)	構成比 (%)	患者数 (人)
1	その他の心疾患(※1)	13,163,648,127	6.1%	128,674
2	高血圧性疾患	11,862,412,098	5.5%	182,442
3	骨折	10,248,496,687	4.7%	39,559
4	腎不全	10,099,805,456	4.7%	18,451
5	その他の消化器系の疾患(※2)	9,824,851,894	4.5%	173,526
6	脳梗塞	8,254,923,811	3.8%	67,992
7	糖尿病	7,215,543,114	3.3%	137,388
8	その他の悪性新生物(※3)	7,122,619,936	3.3%	63,644
9	アルツハイマー病	6,908,876,888	3.2%	34,514
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6,471,749,197	3.0%	123,538

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	中分類疾病項目	医療費 (円)	構成比 (%)	患者数 (人)
1	高血圧性疾患	11,862,412,098	69.1%	182,442
2	その他の消化器系の疾患(※2)	9,824,851,894	65.7%	173,526
3	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患(※4)	6,220,522,599	53.7%	141,729
4	糖尿病	7,215,543,114	52.0%	137,388
5	胃炎及び十二指腸炎	3,061,520,619	50.0%	131,972
6	その他の心疾患(※1)	13,163,648,127	48.7%	128,674
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6,471,749,197	46.8%	123,538
8	その他の神経系の疾患(※5)	4,616,228,981	41.8%	110,235
9	その他の眼及び付属器の疾患(※6)	4,052,221,686	36.6%	96,518
10	屈折及び調節の障害	460,921,511	35.2%	92,922

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	中分類疾病項目	医療費 (円)	患者数 (人)	患者 一人当たりの 医療費(円)
1	白血病	405,137,850	564	718,330
2	腎不全	10,099,805,456	18,451	547,385
3	悪性リンパ腫	919,563,580	2,519	365,051
4	パーキンソン病	2,908,001,076	8,332	349,016
5	知的障害<精神遅滞>	22,705,392	70	324,363
6	くも膜下出血	499,477,324	1,593	313,545
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	764,210,726	2,499	305,807
8	骨折	10,248,496,687	39,559	259,069
9	血管性及び詳細不明の認知症	1,606,207,541	8,003	200,701
10	アルツハイマー病	6,908,876,888	34,514	200,176

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※1その他の心疾患…医療費上位5傷病「うっ血性心不全」「心不全」「慢性心不全」「心房細動」「大動脈弁狭窄症」

※2その他の消化器系の疾患…医療費上位5傷病「維持療法の必要な難治性逆流性食道炎」「便秘症」「逆流性食道炎」「大腸ポリープ」「難治性逆流性食道炎」

※3その他の悪性新生物…医療費上位5傷病「前立腺癌」「多発性骨髄腫」「膝癌」「膀胱癌」「腎癌」

※4その他の内分泌、栄養及び代謝疾患…医療費上位5傷病「高コレステロール血症」「高脂血症」「脂質異常症」「高尿酸血症」「低アルブミン血症」

※5その他の神経系の疾患…医療費上位5傷病「不眠症」「末梢神経障害」「末梢神経障害性疼痛」「神経障害性疼痛」「睡眠時無呼吸症候群」

※6その他の眼及び付属器の疾患…医療費上位5傷病「加齢黄斑変性」「開角隅角緑内障」「正常眼圧緑内障」「網膜前膜」「緑内障」

中分類による疾病別医療費統計(全項目)

※大分類毎の集計を **網掛け** 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を **網掛け** 表示する。

総合計	医療費総計 (円) ※	レセプト件数 ※	患者数 ※
	216,017,377,060	6,326,974	264,031

疾病項目	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	3,997,189,668	1.9%		522,585	8.3%		106,340	40.3%		37,589	
0101 腸管感染症	417,580,252	0.2%		76,614	1.2%		26,531	10.0%		15,739	
0102 結核	165,401,485	0.1%		20,372	0.3%		8,186	3.1%		20,205	
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	24,735,594	0.0%		14,949	0.2%		10,533	4.0%		2,348	
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	336,823,256	0.2%		53,134	0.8%		14,738	5.6%		22,854	
0105 ウイルス肝炎	1,084,961,799	0.5%		137,675	2.2%		31,011	11.7%		34,986	
0106 その他のウイルス疾患	26,099,205	0.0%		2,706	0.0%		1,436	0.5%		18,175	
0107 真菌症	769,675,949	0.4%		186,271	2.9%		41,829	15.8%		18,401	
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	36,792,609	0.0%		8,181	0.1%		1,819	0.7%		20,227	
0109 その他の感染症及び寄生虫症	1,135,119,519	0.5%		89,976	1.4%		27,161	10.3%		41,792	
II. 新生物	17,326,181,592	8.0%		569,930	9.0%		120,002	45.4%		144,382	
0201 胃の悪性新生物	1,665,315,163	0.8%		87,679	1.4%		26,322	10.0%		63,267	
0202 結腸の悪性新生物	1,489,264,877	0.7%		101,070	1.6%		37,227	14.1%		40,005	
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	764,210,726	0.4%		14,878	0.2%		2,499	0.9%		305,807	7
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物	1,011,006,368	0.5%		43,915	0.7%		11,321	4.3%		89,304	
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物	1,998,357,336	0.9%		68,287	1.1%		22,705	8.6%		88,014	
0206 乳房の悪性新生物	613,258,800	0.3%		23,647	0.4%		3,839	1.5%		159,744	
0207 子宮の悪性新生物	123,463,340	0.1%		6,027	0.1%		2,361	0.9%		52,293	
0208 悪性リンパ腫	919,563,580	0.4%		13,799	0.2%		2,519	1.0%		365,051	3
0209 白血病	405,137,850	0.2%		3,779	0.1%		564	0.2%		718,330	1
0210 その他の悪性新生物	7,122,619,936	3.3%	8	259,750	4.1%		63,644	24.1%		111,913	
0211 良性新生物及びその他の新生物	1,213,983,616	0.6%		81,164	1.3%		30,802	11.7%		39,412	
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,017,417,160	0.9%		261,583	4.1%		49,175	18.6%		41,025	
0301 貧血	1,300,129,905	0.6%		217,340	3.4%		37,628	14.3%		34,552	
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	717,287,255	0.3%		52,422	0.8%		17,590	6.7%		40,778	
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	14,103,240,935	6.5%		2,411,711	38.1%		193,710	73.4%		72,806	
0401 甲状腺障害	667,175,222	0.3%		198,270	3.1%		42,323	16.0%		15,764	
0402 糖尿病	7,215,543,114	3.3%	7	1,106,741	17.5%	7	137,388	52.0%	4	52,519	
0403 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	6,220,522,599	2.9%		1,793,998	28.4%	3	141,729	53.7%	3	43,890	
V. 精神及び行動の障害	7,683,532,896	3.6%		637,630	10.1%		58,467	22.1%		131,417	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	1,606,207,541	0.7%		31,724	0.5%		8,003	3.0%		200,701	9
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	118,963,239	0.1%		3,824	0.1%		617	0.2%		192,809	
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	2,469,290,786	1.1%		128,104	2.0%		12,662	4.8%		195,016	
0504 気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	1,782,993,297	0.8%		277,345	4.4%		22,840	8.7%		78,065	
0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	549,762,518	0.3%		288,289	4.6%		27,114	10.3%		20,276	
0506 知的障害<精神遅滞>	22,705,392	0.0%		314	0.0%		70	0.0%		324,363	5
0507 その他の精神及び行動の障害	1,133,610,123	0.5%		43,311	0.7%		8,232	3.1%		137,708	
VI. 神経系の疾患	15,274,924,415	7.1%		1,802,088	28.5%		135,376	51.3%		112,833	
0601 パーキンソン病	2,908,001,076	1.3%		97,331	1.5%		8,332	3.2%		349,016	4
0602 アルツハイマー病	6,908,876,888	3.2%	9	429,781	6.8%		34,514	13.1%		200,176	10
0603 てんかん	651,960,693	0.3%		89,616	1.4%		9,557	3.6%		68,218	
0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	109,995,242	0.1%		10,895	0.2%		3,583	1.4%		30,699	

※大分類毎の集計を **網掛け** 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を **網掛け** 表示する。

総合計	医療費総計 (円) ※	レセプト件数 ※	患者数 ※
	216,017,377,060	6,326,974	264,031

疾病項目		医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
0605	自律神経系の障害	79,861,535	0.0%		43,514	0.7%		3,945	1.5%		20,244	
0606	その他の神経系の疾患	4,616,228,981	2.1%		1,383,100	21.9%	5	110,235	41.8%	8	41,876	
Ⅶ. 眼及び付属器の疾患		8,116,277,623	3.8%		1,027,972	16.2%		127,404	48.3%		63,705	
0701	結膜炎	721,717,340	0.3%		473,324	7.5%		68,745	26.0%		10,498	
0702	白内障	2,881,417,086	1.3%		502,628	7.9%		70,651	26.8%		40,784	
0703	屈折及び調節の障害	460,921,511	0.2%		620,972	9.8%		92,922	35.2%	10	4,960	
0704	その他の眼及び付属器の疾患	4,052,221,686	1.9%		743,063	11.7%		96,518	36.6%	9	41,984	
Ⅷ. 耳及び乳様突起の疾患		676,331,369	0.3%		220,491	3.5%		39,482	15.0%		17,130	
0801	外耳炎	40,667,099	0.0%		39,348	0.6%		10,136	3.8%		4,012	
0802	その他の外耳疾患	52,299,725	0.0%		23,620	0.4%		10,843	4.1%		4,823	
0803	中耳炎	86,172,186	0.0%		31,289	0.5%		6,616	2.5%		13,025	
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	46,804,603	0.0%		24,767	0.4%		4,865	1.8%		9,621	
0805	メニエール病	177,238,464	0.1%		93,048	1.5%		11,457	4.3%		15,470	
0806	その他の内耳疾患	111,857,280	0.1%		22,133	0.3%		4,673	1.8%		23,937	
0807	その他の耳疾患	161,292,012	0.1%		53,115	0.8%		15,158	5.7%		10,641	
Ⅸ. 循環器系の疾患		46,797,709,316	21.7%		3,474,991	54.9%		226,342	85.7%		206,757	
0901	高血圧性疾患	11,862,412,098	5.5%	2	2,819,926	44.6%	1	182,442	69.1%	1	65,020	
0902	虚血性心疾患	5,695,305,078	2.6%		808,932	12.8%		78,083	29.6%		72,939	
0903	その他の心疾患	13,163,648,127	6.1%	1	1,152,616	18.2%	6	128,674	48.7%	6	102,302	
0904	くも膜下出血	499,477,324	0.2%		5,269	0.1%		1,593	0.6%		313,545	6
0905	脳内出血	1,842,362,939	0.9%		31,236	0.5%		10,695	4.1%		172,264	
0906	脳梗塞	8,254,923,811	3.8%	6	686,791	10.9%		67,992	25.8%		121,410	
0907	脳動脈硬化	37,457,451	0.0%		9,603	0.2%		3,481	1.3%		10,761	
0908	その他の脳血管疾患	1,348,095,445	0.6%		145,752	2.3%		27,942	10.6%		48,246	
0909	動脈硬化	1,191,500,280	0.6%		203,685	3.2%		32,517	12.3%		36,642	
0910	痔核	183,870,393	0.1%		58,994	0.9%		10,927	4.1%		16,827	
0911	低血圧	63,368,452	0.0%		15,499	0.2%		2,191	0.8%		28,922	
0912	その他の循環器系の疾患	2,655,287,918	1.2%		222,338	3.5%		33,656	12.7%		78,895	
Ⅹ. 呼吸器系の疾患		17,594,577,980	8.1%		1,188,322	18.8%		162,041	61.4%		108,581	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]＜感冒＞	57,950,545	0.0%		65,531	1.0%		21,451	8.1%		2,702	
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	152,028,133	0.1%		98,709	1.6%		31,465	11.9%		4,832	
1003	その他の急性上気道感染症	329,689,049	0.2%		172,547	2.7%		50,821	19.2%		6,487	
1004	肺炎	4,556,920,950	2.1%		106,790	1.7%		41,164	15.6%		110,702	
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	477,575,353	0.2%		119,952	1.9%		44,025	16.7%		10,848	
1006	アレルギー性鼻炎	709,161,976	0.3%		287,219	4.5%		43,143	16.3%		16,437	
1007	慢性副鼻腔炎	200,497,459	0.1%		95,622	1.5%		15,576	5.9%		12,872	
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	255,059,516	0.1%		63,747	1.0%		18,119	6.9%		14,077	
1009	慢性閉塞性肺疾患	2,535,500,150	1.2%		316,952	5.0%		35,047	13.3%		72,346	
1010	喘息	2,336,543,783	1.1%		317,013	5.0%		33,000	12.5%		70,804	
1011	その他の呼吸器系の疾患	5,983,651,066	2.8%		232,658	3.7%		59,307	22.5%		100,893	
Ⅺ. 消化器系の疾患		17,645,109,211	8.2%		2,980,333	47.1%		216,084	81.8%		81,659	
1101	う蝕 ※	11,070	0.0%		4	0.0%		3	0.0%		3,690	

※大分類毎の集計を **網掛け** 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を **網掛け** 表示する。

総合計	医療費総計 (円) ※	レセプト件数 ※	患者数 ※
	216,017,377,060	6,326,974	264,031

疾病項目		医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
1102	歯肉炎及び歯周疾患	960,785	0.0%		410	0.0%		169	0.1%		5,685	
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	2,345,411	0.0%		927	0.0%		392	0.1%		5,983	
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1,525,289,803	0.7%		428,254	6.8%		45,209	17.1%		33,739	
1105	胃炎及び十二指腸炎	3,061,520,619	1.4%		1,401,574	22.2%	4	131,972	50.0%	5	23,198	
1106	アルコール性肝疾患	46,919,595	0.0%		12,588	0.2%		1,629	0.6%		28,803	
1107	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	218,475,424	0.1%		80,811	1.3%		10,159	3.8%		21,506	
1108	肝硬変(アルコール性のものを除く)	303,770,067	0.1%		32,854	0.5%		4,098	1.6%		74,126	
1109	その他の肝疾患	695,406,675	0.3%		221,501	3.5%		53,013	20.1%		13,118	
1110	胆石症及び胆のう炎	1,562,752,817	0.7%		103,565	1.6%		23,817	9.0%		65,615	
1111	膵疾患	402,805,051	0.2%		54,750	0.9%		16,035	6.1%		25,120	
1112	その他の消化器系の疾患	9,824,851,894	4.5%	5	2,222,221	35.1%	2	173,526	65.7%	2	56,619	
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患		3,058,026,117	1.4%		787,166	12.4%		119,078	45.1%		25,681	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	322,495,383	0.1%		47,681	0.8%		16,769	6.4%		19,232	
1202	皮膚炎及び湿疹	1,433,849,199	0.7%		584,731	9.2%		90,696	34.4%		15,809	
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,301,681,535	0.6%		305,595	4.8%		61,300	23.2%		21,235	
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患		23,385,456,895	10.8%		2,567,810	40.6%		193,156	73.2%		121,070	
1301	炎症性多発性関節障害	2,159,966,244	1.0%		280,755	4.4%		33,659	12.7%		64,172	
1302	関節症	5,263,595,162	2.4%		869,684	13.7%	9	80,923	30.6%		65,044	
1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	5,256,250,828	2.4%		872,336	13.8%	8	84,775	32.1%		62,002	
1304	椎間板障害	233,815,013	0.1%		88,028	1.4%		11,324	4.3%		20,648	
1305	頸腕症候群	359,962,667	0.2%		200,672	3.2%		20,120	7.6%		17,891	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	1,506,379,100	0.7%		840,332	13.3%		84,991	32.2%		17,724	
1307	その他の脊柱障害	407,739,561	0.2%		81,602	1.3%		12,189	4.6%		33,451	
1308	肩の傷害<損傷>	804,806,496	0.4%		307,702	4.9%		32,337	12.2%		24,888	
1309	骨の密度及び構造の障害	5,353,202,989	2.5%		846,201	13.4%		75,309	28.5%		71,083	
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	2,039,738,835	0.9%		504,069	8.0%		67,408	25.5%		30,260	
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患		16,050,874,328	7.4%		962,610	15.2%		112,806	42.7%		142,287	
1401	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	903,121,410	0.4%		90,881	1.4%		20,474	7.8%		44,111	
1402	腎不全	10,099,805,456	4.7%	4	198,788	3.1%		18,451	7.0%		547,385	2
1403	尿路結石症	222,428,834	0.1%		36,678	0.6%		7,984	3.0%		27,859	
1404	その他の腎尿路系の疾患	2,913,974,100	1.3%		526,552	8.3%		80,131	30.3%		36,365	
1405	前立腺肥大	1,710,692,574	0.8%		313,482	5.0%		28,753	10.9%		59,496	
1406	その他の男性性生殖器官の疾患	50,402,338	0.0%		19,692	0.3%		3,013	1.1%		16,728	
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	16,006,735	0.0%		10,399	0.2%		2,675	1.0%		5,984	
1408	乳房及びその他の女性性生殖器官の疾患	134,442,881	0.1%		16,809	0.3%		6,346	2.4%		21,185	
X V. 妊娠、分娩及び産じょく		427,627	0.0%		257	0.0%		196	0.1%		2,182	
1501	流産	16,076	0.0%		7	0.0%		2	0.0%		8,038	
1502	妊娠高血圧症候群	6,440	0.0%		2	0.0%		1	0.0%		6,440	
1503	単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504	その他の妊娠、分娩及び産じょく	405,111	0.0%		248	0.0%		193	0.1%		2,099	
X VI. 周産期に発生した病態		265,968	0.0%		126	0.0%		56	0.0%		4,749	
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を **網掛け** 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を **網掛け** 表示する。

総合計	医療費総計 (円) ※	レセプト件数 ※	患者数 ※
	216,017,377,060	6,326,974	264,031

疾病項目		医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
1602	その他の周産期に発生した病態	265,968	0.0%		126	0.0%		56	0.0%		4,749	
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常		254,115,178	0.1%		89,408	1.4%		14,073	5.3%		18,057	
1701	心臓の先天奇形	17,554,613	0.0%		1,646	0.0%		423	0.2%		41,500	
1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	236,560,565	0.1%		87,828	1.4%		13,688	5.2%		17,282	
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		6,471,749,197	3.0%		858,723	13.6%		123,538	46.8%		52,387	
1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6,471,749,197	3.0%	10	858,723	13.6%	10	123,538	46.8%	7	52,387	
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響		14,614,166,944	6.8%		455,362	7.2%		89,956	34.1%		162,459	
1901	骨折	10,248,496,687	4.7%	3	224,401	3.5%		39,559	15.0%		259,069	8
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	1,210,443,714	0.6%		14,385	0.2%		6,528	2.5%		185,423	
1903	熱傷及び腐食	99,027,362	0.0%		4,896	0.1%		1,970	0.7%		50,268	
1904	中毒	40,854,860	0.0%		8,495	0.1%		4,069	1.5%		10,041	
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	3,015,344,321	1.4%		256,282	4.1%		65,794	24.9%		45,830	
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用		756,806,277	0.4%		430,229	6.8%		63,329	24.0%		11,950	
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	4,456,104	0.0%		669	0.0%		261	0.1%		17,073	
2102	予防接種	893	0.0%		4	0.0%		2	0.0%		447	
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2104	歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2105	特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	568,503	0.0%		22	0.0%		18	0.0%		31,584	
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	751,780,777	0.3%		429,588	6.8%		63,147	23.9%		11,905	
X X II. 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		192,996,364	0.1%		16,854	0.3%		3,266	1.2%		59,093	
9999	分類外	192,996,364	0.1%		16,854	0.3%		3,266	1.2%		59,093	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。
 ※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。
 そのため他統計と一致しない。
 ※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。
 ※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。
 ※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

(5)医療機関受診状況の把握

医療機関への過度な受診の可能性がある、重複、頻回受診者数を以下に示す。また、同一薬効の医薬品を重複して処方されている重複服薬者数、併用禁忌とされる医薬品を処方されている薬剤併用禁忌対象者数を以下に示す。

重複受診者数

	平成26年4月	平成26年5月	平成26年6月	平成26年7月	平成26年8月	平成26年9月	平成26年10月	平成26年11月	平成26年12月	平成27年1月	平成27年2月	平成27年3月
重複受診者数(人) ※	559	555	564	636	528	563	597	480	556	565	529	682
12カ月間の延べ人数												6,814
12カ月間の実人数												4,569

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※重複受診者数…1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

頻回受診者数

	平成26年4月	平成26年5月	平成26年6月	平成26年7月	平成26年8月	平成26年9月	平成26年10月	平成26年11月	平成26年12月	平成27年1月	平成27年2月	平成27年3月
頻回受診者数(人) ※	3,750	3,465	3,767	3,935	3,219	3,619	3,915	2,889	3,293	2,633	2,898	3,594
12カ月間の延べ人数												40,977
12カ月間の実人数												10,863

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※頻回受診者数…1カ月間に12回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

重複服薬者数

	平成26年4月	平成26年5月	平成26年6月	平成26年7月	平成26年8月	平成26年9月	平成26年10月	平成26年11月	平成26年12月	平成27年1月	平成27年2月	平成27年3月
重複服薬者数(人) ※	746	2,488	2,708	2,992	2,807	2,761	2,910	2,686	3,158	3,175	2,591	2,969
12カ月間の延べ人数												31,991
12カ月間の実人数												14,520

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※重複服薬者数…1カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

薬剤併用禁忌対象者数

	平成26年4月	平成26年5月	平成26年6月	平成26年7月	平成26年8月	平成26年9月	平成26年10月	平成26年11月	平成26年12月	平成27年1月	平成27年2月	平成27年3月
薬剤併用禁忌対象者数(人) ※	1,496	1,395	1,127	1,108	1,092	1,259	1,572	1,775	2,169	2,804	1,760	1,734
12カ月間の延べ人数												19,291
12カ月間の実人数												11,604

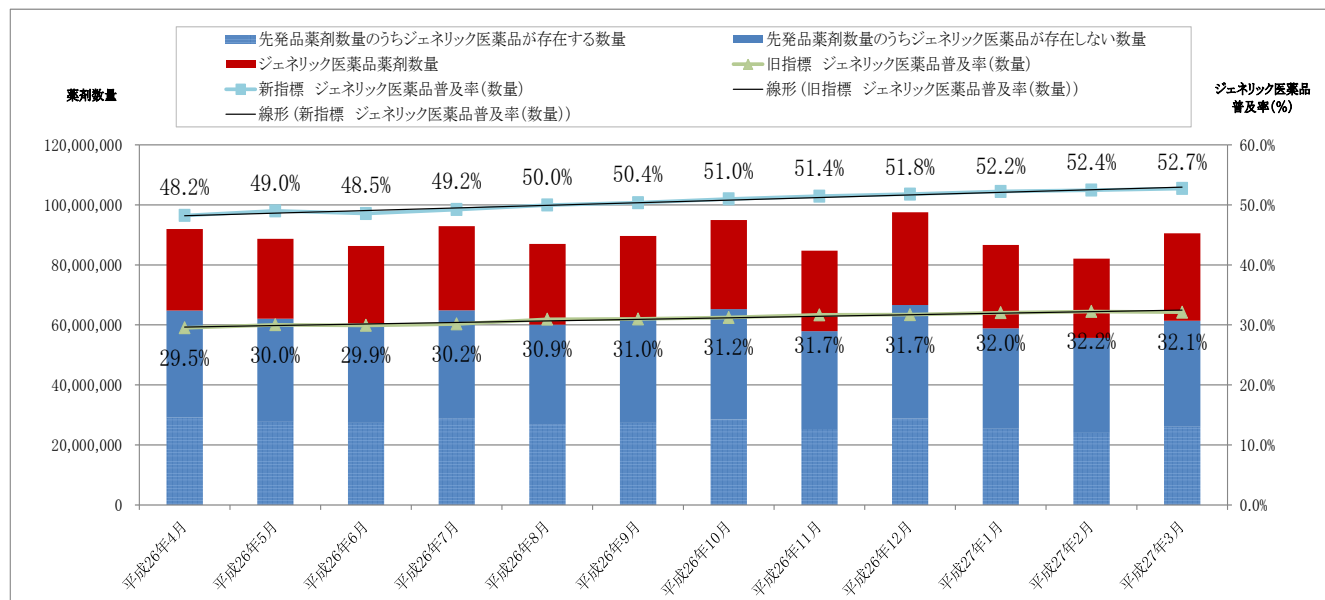
データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※薬剤併用禁忌対象者…1カ月間に併用禁忌とされる薬剤を処方された人を対象とする。

(6)ジェネリック医薬品の普及状況

ジェネリック医薬品の普及状況を以下に示す。

ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)



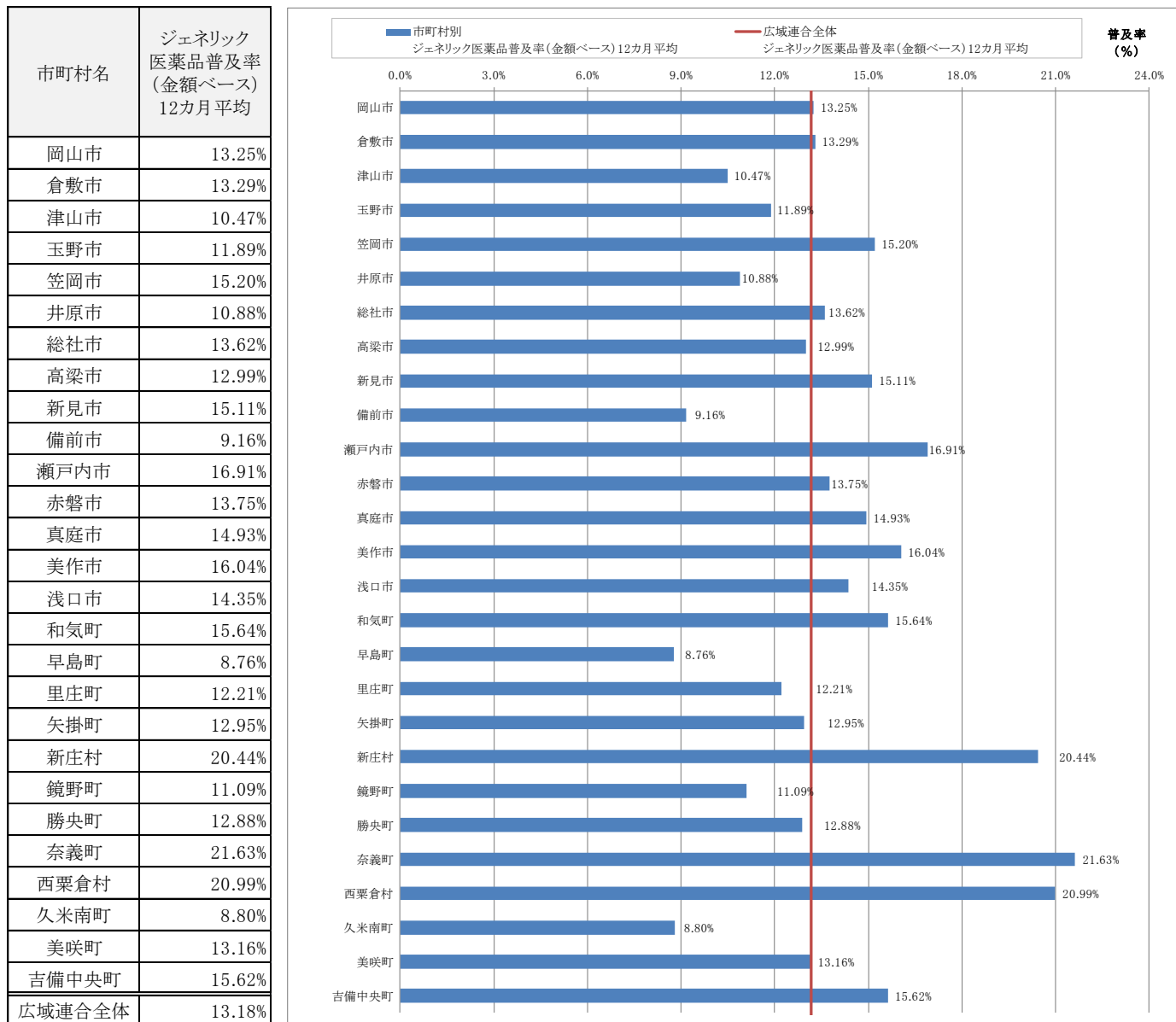
データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

※新指標…ジェネリック医薬品薬剤数量／(先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量 + ジェネリック医薬品薬剤数量)

※旧指標…ジェネリック医薬品薬剤数量／全医薬品の数量

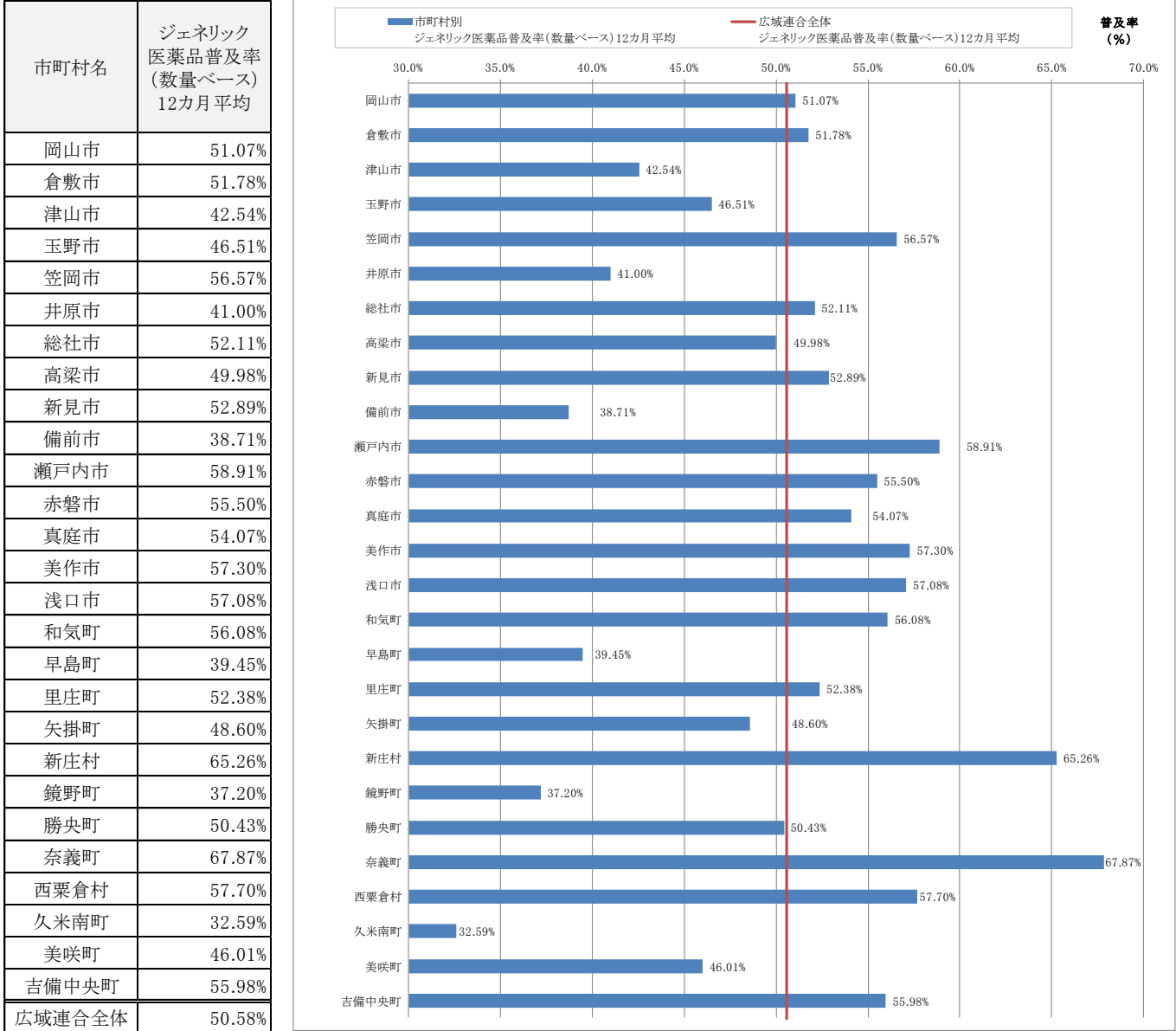
岡山県後期高齢者医療広域連合における、新指標でのジェネリック医薬品普及率(金額ベース、数量ベース)を示す。

ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)推移



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)推移



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

3. 分析結果と課題及び対策の設定

(1)分析結果

①疾病大分類別

医療費総計が高い疾病	
1位	循環器系の疾患
2位	筋骨格系及び結合組織の疾患
3位	消化器系の疾患
患者数の多い疾病	
1位	循環器系の疾患
2位	消化器系の疾患
3位	内分泌, 栄養及び代謝疾患
患者一人当たりの医療費が高額な疾病	
1位	循環器系の疾患
2位	損傷, 中毒及びその他の外因の影響
3位	新生物

②疾病中分類別

医療費総計が高い疾病	
1位	その他の心疾患
2位	高血圧性疾患
3位	骨折
患者数の多い疾病	
1位	高血圧性疾患
2位	その他の消化器系の疾患
3位	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患
患者一人当たりの医療費が高額な疾病	
1位	白血病
2位	腎不全
3位	悪性リンパ腫

③入院・入院外別

入院 医療費 割合	51.1%	入院における医療費総計が高い疾病(大分類)	
		1位	循環器系の疾患
		2位	損傷, 中毒及びその他の外因の影響
		3位	呼吸器系の疾患
入院外 医療費 割合	48.9%	入院外における医療費総計が高い疾病(大分類)	
		1位	循環器系の疾患
		2位	筋骨格系及び結合組織の疾患
		3位	内分泌, 栄養及び代謝疾患

④年齢階層別医療費

医療費総計が高い年齢階層		医療費総計が高い疾病(大分類)	
1位	80歳～84歳	1位	循環器系の疾患
		2位	筋骨格系及び結合組織の疾患
		3位	新生物
2位	75歳～79歳	1位	循環器系の疾患
		2位	筋骨格系及び結合組織の疾患
		3位	新生物
3位	85歳～89歳	1位	循環器系の疾患
		2位	筋骨格系及び結合組織の疾患
		3位	呼吸器系の疾患

⑤高額(5万点以上)レセプトの件数と割合

高額 レセプト 件数	7,270件 (月間平均)	高額レセプトの要因となる疾病 一人当たりの医療費が高額な疾病(中分類)	
高額 レセプト 件数割合	1.4%	1位	腎不全
高額 レセプト 医療費 割合	34.9%	2位	脳内出血
		3位	その他の循環器系の疾患
		4位	パーキンソン病
		5位	脳梗塞
		6位	その他の心疾患

⑥医療機関受診状況

重複受診者	4,569人
頻回受診者	10,863人
重複服薬者	14,520人
薬剤併用禁忌対象者	11,604人

※平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分) 期間中の実人数

⑦ジェネリック医薬品普及率

数量ベースのジェネリック医薬品普及率(新指標)は50.6%である。

(2)課題及び対策の設定

分析結果より導いた課題とその対策を以下に示す。

①健康診査事業を基盤とする生活習慣病予防

＜課題＞疾病大分類や疾病中分類において医療費が高額な疾病、あるいは患者数が多い疾病や一人当たりの医療費が高額な疾病の中に、生活習慣病がある。生活習慣病は、正しい生活習慣により予防することが可能である。また、たとえ発症しても軽度のうちに治療を行うことで、重症化を予防できるにもかかわらず、重症化している患者が多数存在する。なお、健康診査受診率については、平成22年度の10.64%をピークに、年々減少傾向にあり、平成26年度では9.9%まで落ち込んでいる。

＜対策＞健康診査事業を推進し、市町村と連携した対策を行う

②ジェネリック医薬品普及率の向上

＜課題＞厚生労働省が目標とするジェネリック医薬品普及率は平成29年度末の数量ベース(新基準)で60%以上であるが、現在、「岡山県後期高齢者医療広域連合」における同普及率は50.6%である。

＜対策＞ジェネリック医薬品に切り替え可能な先発医薬品を服薬している患者を特定し、患者個人に切り替えを促す通知を行う。

③県内市町村との連携の強化

＜課題＞地域の特性は考慮すべきではあるが、各市町村により事業取組状況や取組成果に格差がある。

＜対策＞被保険者の健康状態について、国保データベース(KDB)等を活用、市町村への情報提供を行い、市町村の健康増進担当や介護保険担当の部署と認識や課題について共有を図る。また、国保担当部署とも必要に応じて情報を共有し、若年層からの継続的な保健事業の実施を可能とする環境整備に努める。

4. 過去の取組みの考察

(1)健康診査事業

厚生労働省の「標準的な健診・保健指導プログラム」によると、75歳以上の者に対する健診の在り方について、生活習慣病での通院をしていない場合、健診等の機会を活用して糖尿病等の生活習慣病を早期に発見し、医療につなげることにより重症化を予防することが重要である、としている。この指針に基づき、本広域連合においても、被保険者の生活習慣病の予防や病気の早期発見、重症化の予防ため、後期高齢者の健康診査を行う県内市町村に対して必要な費用を補助する。

①検査項目

主な項目	概 要
問診	服薬歴、既往歴、生活習慣に関する項目
診察	理学的検査(身体診察)
身体計測	身長、体重、BMI
血圧の測定	血圧測定
肝機能検査	GOT、GPT、 γ GTP
血中脂質検査	中性脂肪、HDL及びLDLコレステロール
血糖検査	空腹時血糖又はヘモグロビンA1c
尿検査	糖、蛋白

②受診率

平成22年度～26年度の健康診査受診率の推移を以下に示す。

(次頁「市町村別健診受診率一覧」参照)

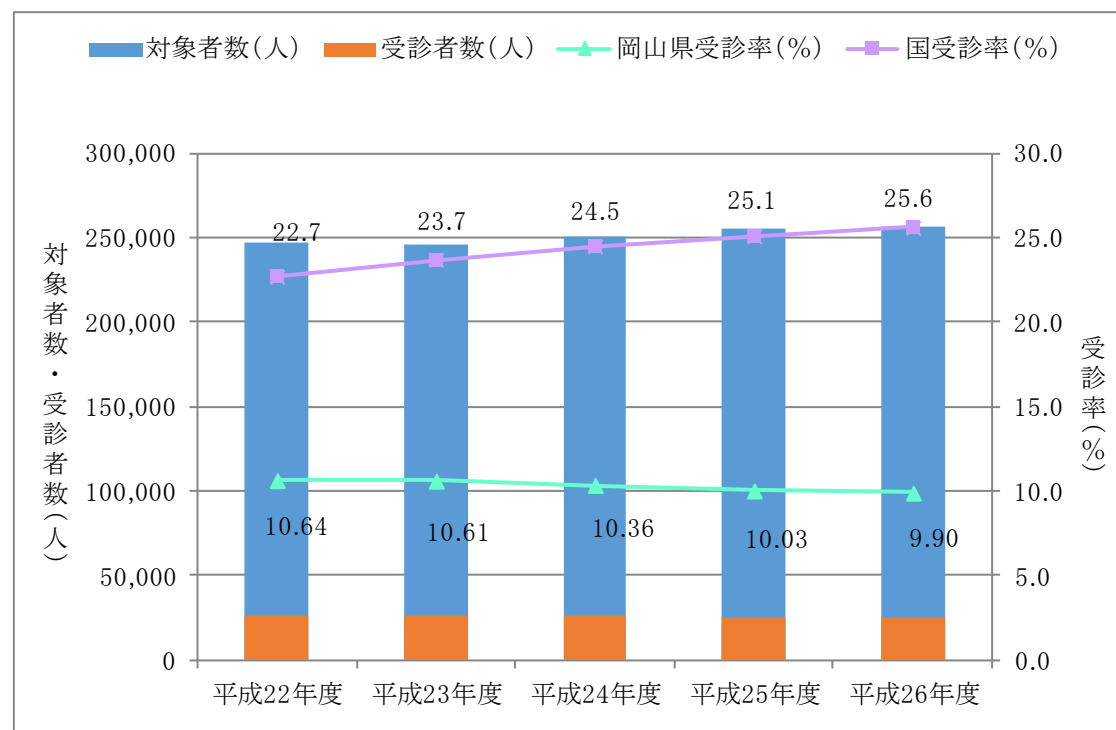
健康診査受診率の推移(平成22年度～26年度)

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
被保険者数	247,507	253,358	258,441	263,563	265,093
受診対象者数	247,507	245,520	250,353	254,892	256,242
受診者数	26,344	26,052	25,935	25,564	25,365
受診率	10.64%	10.61%	10.36%	10.03%	9.90%
受診率 ※全国	22.7%	23.7%	24.5%	25.1%	25.6%

※被保険者数は、各年度における前年度3月末日時点での数。

※受診率＝受診者数÷受診対象者数

健康診査受診率の推移(平成22年度～26年度)グラフ



※被保険者数は、各年度における前年度3月末日時点での数。

※受診率＝受診者数÷受診対象者数

市町村別健康診査受診率一覧(平成22年度～26年度)

市町村名		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		受診率	順位	受診率	順位	受診率	順位	受診率	順位	受診率	順位
1	岡山市	% 9.05	17	% 8.50	19	% 7.41	20	% 6.95	20	% 6.42	20
2	倉敷市	5.36	23	5.17	23	5.18	22	4.95	23	5.41	22
3	津山市	17.85	10	17.48	12	18.06	11	17.77	11	18.79	11
4	玉野市	14.66	14	14.24	15	12.62	17	10.72	18	10.54	17
5	笠岡市	7.28	18	8.24	20	8.73	19	8.58	19	9.40	18
6	井原市	13.74	16	17.03	13	17.96	12	19.41	9	18.61	12
7	総社市	2.87	27	2.41	27	2.38	27	2.12	27	3.72	26
8	高梁市	5.67	22	4.45	24	4.82	24	4.49	25	4.47	24
9	新見市	21.44	6	21.82	7	21.49	9	20.04	8	20.41	7
10	備前市	16.60	11	12.86	17	14.23	15	16.38	14	19.94	8
11	瀬戸内市	3.83	26	4.12	25	4.62	25	4.81	24	4.27	25
12	赤磐市	4.00	24	6.08	22	5.14	23	5.02	22	5.10	23
13	真庭市	20.76	7	23.16	6	27.29	4	27.33	4	26.97	3
14	美作市	20.32	9	18.79	11	19.03	10	18.05	10	17.36	14
15	浅口市	3.88	25	3.55	26	3.17	26	2.85	26	2.57	27
16	和気町	7.21	20	19.60	10	15.38	14	14.16	15	19.02	10
17	早島町	7.24	19	12.70	18	12.21	18	13.18	17	14.78	15
18	里庄町	20.55	8	20.43	8	21.94	8	23.34	6	23.80	5
19	矢掛町	6.94	21	6.45	21	5.75	21	6.38	21	6.10	21
20	新庄村	14.55	15	15.00	14	35.11	2	16.73	13	19.72	9
21	鏡野町	24.62	3	24.34	5	24.33	7	25.06	5	26.38	4
22	勝央町	15.07	12	20.10	9	17.91	13	17.76	12	17.68	13
23	奈義町	24.25	4	25.12	4	24.64	6	21.72	7	22.74	6
24	西粟倉村	50.00	1	56.18	1	49.45	1	48.80	1	47.37	1
25	久米南町	14.85	13	13.86	16	13.88	16	13.34	16	13.91	16
26	美咲町	22.10	5	29.38	2	27.78	3	28.56	3	30.11	2
27	吉備中央町	26.00	2	26.46	3	27.03	5	29.51	2	7.55	19
合 計		10.64	－	10.61	↓	10.36	↓	10.03	↓	9.90	↓

(2)歯科健康診査事業

被保険者の口腔機能の低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防につなげるため、平成26年度より歯科健診を行う市町村に対して必要な費用を補助する。

歯科健診実施状況

	平成26年度
実施市町村数	3
受診対象者数	11,032
受診者数	322
受診率	2.92%

(3)ジェネリック医薬品使用の啓発

ジェネリック医薬品の普及啓発を目的とし、年齢到達者へジェネリック医薬品希望カードを送付する。

ジェネリック医薬品希望カード送付状況(平成23年度～26年度)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
被保険者数	253,358	258,441	263,563	265,093
カード送付者数	20,207	20,955	17,117	17,743

※被保険者数は、各年度における前年度3月末日時点での数。

(4)医療費等通知事業

医療費の適正化のために、レセプトデータを活用し、月ごとの医療費や受診日数を年2回通知する。

医療費等通知事業実施状況(平成23年度～26年度)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
通知件数(1回目)	235,713	241,895	247,374	247,374
通知件数(2回目)	238,838	243,636	247,556	249,025

(5)長寿・健康増進事業

国の特別調整交付金に基づいた補助事業で、被保険者の健康づくりのために積極的に補助事業の推進を行い、国の補助対象となった市町村へ補助金を交付する。

平成26年10月より肺炎球菌ワクチンが定期接種になったため補助事業ではなくなったことから、平成27年度の補助実施市町村の数が大幅に減少した。

長寿・健康増進事業実施状況(平成25年度～27年度(予定))

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予定)
実施市町村数	23	21	10
補助金額	5,297,342	49,583,510	26,886,140

Ⅲ. 実施事業

1. 実施事業の目的と概要

データヘルス計画においては、期間を3カ年として事業計画を策定する。

各事業を実施する目的と概要を以下のとおり定める。

(1)健康診査事業

【目的】被保険者の生活習慣病予防

【概要】健康診査事業を行う市町村に対して必要な費用の補助を行うこととし、実施時期や実施方法は地域の実情に合わせて各市町村により設定する。特定健診における基本的な健診項目に加え、一定基準に基づき医師が個別に必要と判断した場合は、詳細な健診項目も追加できる。

(2)ジェネリック医薬品差額通知事業

【目的】ジェネリック医薬品の普及率向上

【概要】レセプトから、ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者を特定する。対象者に通知書を送付することで、ジェネリック医薬品への切り替えを促す。通知書の内容は、先発医薬品からジェネリック医薬品へ切り替えることで、どのくらい薬剤費が軽減できるか、ジェネリック医薬品とは何か等の情報を記載する。

(3)長寿・健康増進事業

【目的】特別調整交付金を活用し、市町村が実施する被保険者の健康増進のための事業に対する補助

【概要】健康診査の項目追加や在宅要介護者への訪問歯科健診、健康教育・健康相談等、市町村が実施する健康増進のための事業への補助事業として実施する。

(4)柔道整復師の施術等の医療費適正化事業

【目的】被保険者の適正受診の普及啓発

【概要】柔道整復師への長期受診者、頻回受診者に対して通知を行う。

(5)医療費等通知事業

【目的】被保険者の、健康と医療に対する認識の向上

【概要】被保険者に対して、医療費についての通知を年2回行う。

2. データヘルス計画の見直し

データヘルス計画の評価、見直しについては、PDCA（P:計画策定、D:計画実施、C:事業評価、A:計画の見直し・改善）サイクルに沿って行うこととし、実施事業における目的及び目標の達成状況について評価を行い、翌年度実施計画の見直しを行う。

なお、評価は計画の終了時に達成状況の分析を行い、次期計画へ反映させていく実績評価とする。

また、実績評価については、各市町村及び懇話会の意見聴取を行うものとする。

IV. 事業内容

1. 健康診査事業

(1)対象者の特定

岡山県後期高齢者医療の被保険者を対象とする。ただし、病院または診療所等医療機関に6カ月以上継続して入院している者や、特定健康診査またはそれに相当する健診を当該年度中に受診している者は原則対象外とする。

(2)実施計画と目標

①実施計画

平成28年度～平成30年度に下記内容を実施することとする。

実施年度	計画内容
平成28年度	特定健診に準拠した健康診査を実施 各市町村調査を実施し、市町村との情報交換を行う。
平成29年度	継続
平成30年度	継続

②目標

平成30年度末までに健診受診率10%向上を目標とする。

(3)実施要領

①保健事業の要領

糖尿病等の生活習慣病を早期に発見し、重症化の予防を図るため、年1回の健康診査を実施。健康診査は、各市町村に委託して実施する。実施方法、実施時期等は各市町村により異なる。

②モニタリング

健康診査については、健診対象者のうち、健診受診をした者を集計することで、健診の受診率を算出する。

実施時期	モニタリング	方法	頻度
毎年	健診受診者の集計から受診率を確認。	受診の有無を確認する。	1回／1年

(4)成果の確認方法

指導を行ったことによる成果を以下方法にて確認する。

	評価基準	方法	詳細	成果目標
1	健康診査受診率	通知後、健康診査を受診したか確認する。	-	健康診査受診率 10%向上

2. ジェネリック医薬品差額通知事業

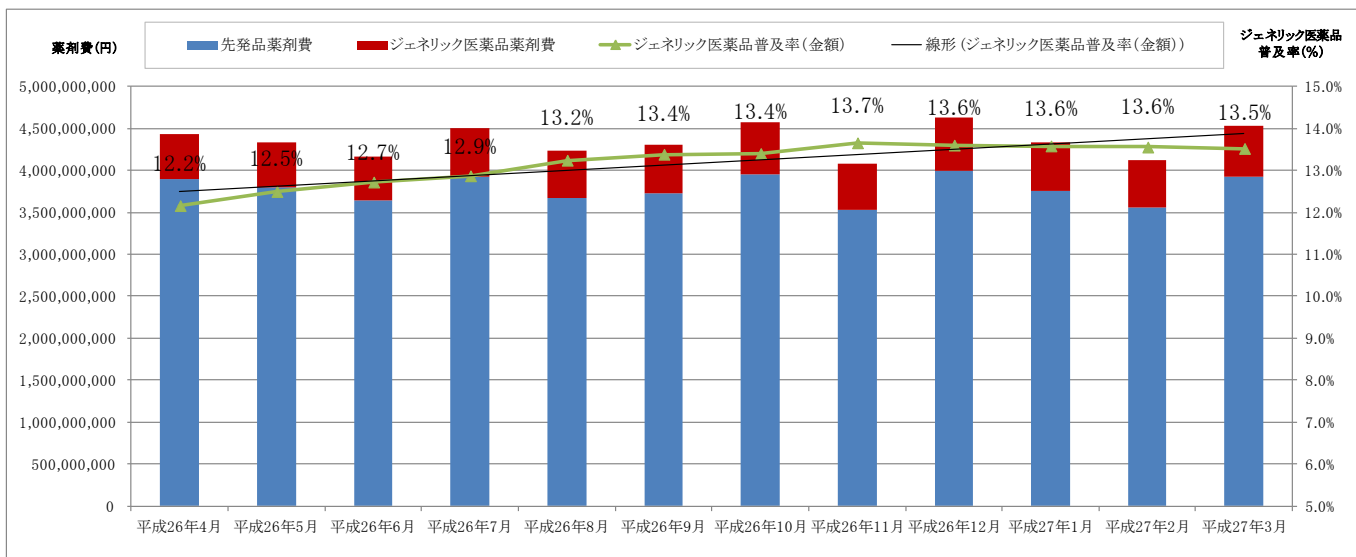
(1)保健事業の効果が高い対象者の特定

①ジェネリック医薬品普及率の把握

厚生労働省は平成25年4月に「ジェネリック医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」を策定し、その中で「平成30年3月末までに、ジェネリック医薬品の数量シェアを60%以上にする」という目標を掲げ、ジェネリック医薬品の使用促進のための施策に積極的に取り組んでいる。

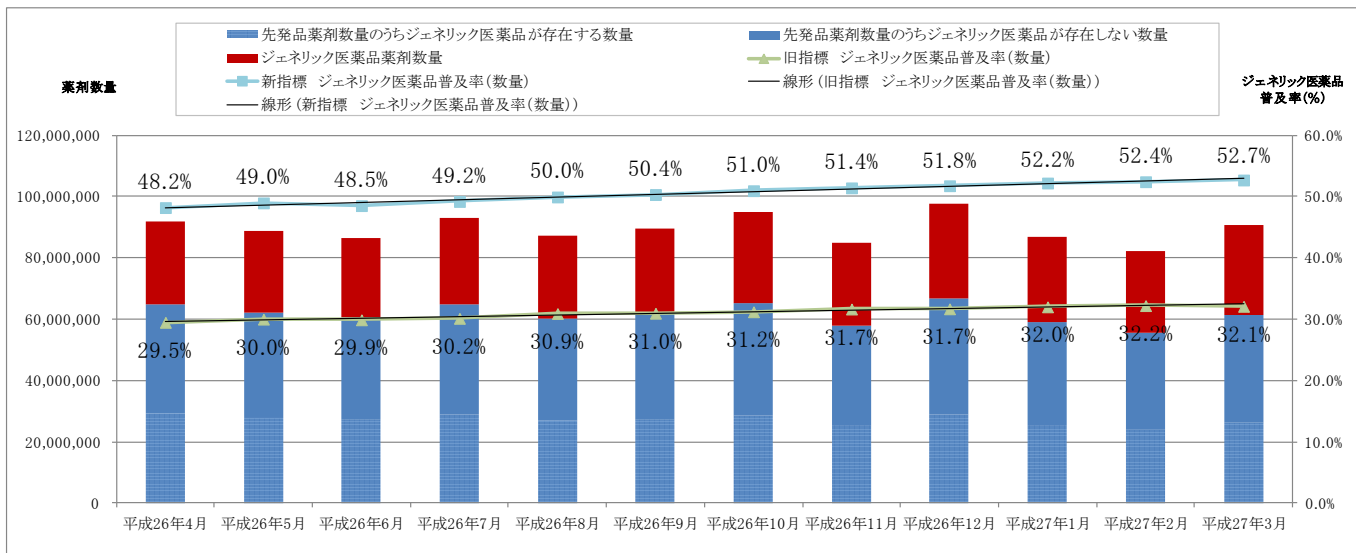
現在、岡山県後期高齢者医療広域連合の新指標でのジェネリック医薬品普及率(数量ベース)の平成26年度平均は50.6%である。月別の推移(金額ベース・数量ベース)を以下の通り示す。

金額ベース(全体)



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

数量ベース(全体)

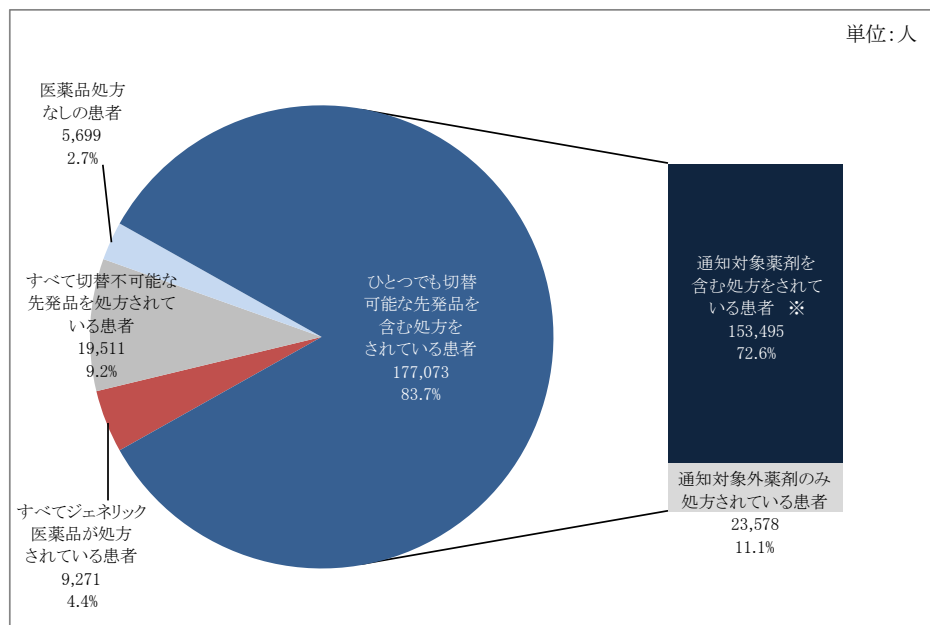


データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)。

②事業対象者集団の特定

レセプトが発生している患者毎の薬剤処方状況を以下に示す。患者数は211,554人（入院レセプトのみの患者は除く）で、このうちひとつでもジェネリック医薬品に切り替え可能な先発医薬品を含む処方をされている患者は177,073人で患者全体の83.7%を占める。さらになん・精神疾患・短期処方のみを処方されている患者を除くと、153,495人となり全体の72.6%となる。これらの対象者にジェネリック医薬品差額通知等の情報提供を行い、ジェネリック医薬品の使用を促すことで、医療費削減を目指す。

ジェネリック医薬品への切替ポテンシャル（患者数ベース）



データ化範囲（分析対象）…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成27年3月診療分（1カ月分）。
※構成比…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

(2)実施計画と目標

①実施計画

平成28年度～平成30年度に下記内容を実施することとする。

実施年度	計画内容
平成28年度	年1回、21,600通程度を想定。 対象者特定方法や効果検証方法、実施後の効果を考慮し、継続を検討する。
平成29年度	継続
平成30年度	継続

②目標

新指標でのジェネリック医薬品普及率（数量ベース）60%を目標とする。

(3)実施要領

①事業の要領

ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者を特定し、年1回通知を行う。

②効果確認

ジェネリック医薬品差額通知書を送付後、対象者のジェネリック医薬品使用状況を確認する。

実施時期	効果確認	方法	頻度
通知書送付後 (効果確認)	レセプトを使用した確認	レセプトを使用し、通知書受領後の対象者のジェネリック医薬品使用率を確認する。ジェネリック医薬品使用状況に改善の変化が見られない場合、再度通知を行う。	通知翌月 (年1回)

(4)成果の確認方法

ジェネリック医薬品差額通知を行ったことによる成果を以下方法にて確認する。

	評価基準	方法	詳細	成果目標
1	ジェネリック医薬品普及率	通知開始前と通知開始後の対象者のジェネリック医薬品使用状況を比較する。	ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)を新指標で算出。	ジェネリック医薬品普及率60%

3. 長寿・健康増進事業

(1)補助対象事業

本広域連合が事業計画を策定し、長年社会に貢献されてきた被保険者の健康づくりのために、積極的に取り組む以下の事業の実施に必要な費用を対象とする。なお、本広域連合が委託または費用助成を行うことによって、市町村等が実施する場合も対象とする。

①健康診査(追加項目検査)

被保険者の生活習慣病等を早期に発見し、重症化の予防を図るために実施する健康診査のうち、一定基準に基づき医師が個別に必要と判断した場合に行う追加項目に係る費用の助成を実施する。

②在宅要介護者等への訪問歯科健診等

歯科健診を受診できない在宅被保険者に対し、誤嚥性肺炎等の疾病を予防するための歯科健診等をモデル事業として実施する。

③健康教育・健康相談等

被保険者の心身の健康保持・増進を目的として、地域の特性や課題等を踏まえ、保健指導、健康教育、健康相談等の保健事業を実施する。

④医療資源が限られた地域の保健事業

医療機関が少ない等医療資源が限られた地域において、その特性により必要な保健事業を実施する。

⑤専門職による相談・訪問指導

低栄養、筋量低下等による機能低下や疾病等の課題に対応するため、高齢者の特性を踏まえた重症化予防や低栄養防止等のための相談や訪問指導等をモデル事業として実施する。

⑥運動・健康施設等の利用助成

被保険者の心身の健康保持・増進を目的として、各種運動施設、健康施設等を利用する場合の費用の助成を実施する。

⑦社会参加活動等の運営費の助成

被保険者の心身の健康保持・増進を目的として、自治体その他の団体が行うスポーツ大会、社会参加活動等の各種行事等にあって、運営費用の助成を実施する。

⑧人間ドック等の費用助成

疾病の早期発見を目的として、被保険者が人間ドック等を受診した場合の自己負担分を除く費用の助成を実施する。

(2)実施計画と目標

①実施計画

平成28年度～平成30年度に下記内容を実施することとする。

実施年度	計画内容
平成28年度	保健事業実施計画に基づき実施 実施予定事業以外でも事業の趣旨に沿った取り組みは交付金対象として実施
平成29年度	継続
平成30年度	継続

②目標

平成30年度末までに実施市町村数20%増加を目標とする。

4. 柔道整復師の施術等の医療費適正化事業

(1)対象者の特定

柔道整復師の施術状況から、診療内容が長期施術及び頻回施術等に該当する被保険者を抽出する。

(2)実施計画と目標

①実施計画

平成28年度～平成30年度に下記内容を実施することとする。

実施年度	計画内容
平成28年度	対象者に対して啓発文書を年数回送付する。
平成29年度	継続
平成30年度	継続

②目標

継続的に通知事業を実施し、被保険者の受診行動の適正化を図る。

(3)実施要領

①保健事業の要領

受診内容が長期施術、多部位、頻回受診に該当する被保険者を抽出し、対象者全員に対し、保険の適用範囲や正しい受診方法等を記載した文書を年数回送付する。

②モニタリング

通知対象者の通知後の受診状況を確認する。

実施時期	モニタリング	方法	頻度
都度	通知後の受診状況を確認	-	通知後都度

(4)成果の確認方法

通知を行ったことによる受診行動の変化を確認する。

5. 医療費等通知事業

(1)対象者の特定

レセプトデータから医療機関等の受診歴や医療費等を抽出し、被保険者全員に通知を行う。

(2)実施計画と目標

①実施計画

平成28年度～平成30年度に下記内容を実施することとする。

実施年度	計画内容
平成28年度	被保険者全員に対して通知書を年2回(8月・2月)送付する。
平成29年度	継続
平成30年度	継続

②目標

継続的に通知事業を実施し、被保険者の健康と医療に対する認識を深めてもらうことで、医療費等の適正化を図る。

(3)実施要領

被保険者全員に対し、医療機関等の受診状況や、かかった医療費等を記載した文書を年2回送付する。

V. その他

1. データヘルス計画の公表・周知

本計画は、ホームページ等を通じて周知・啓発を図り、健康診査及び保健指導の実績（個人情報に関する部分を除く）等の目標達成状況等を公表することに努め、本計画の円滑な実施、目標達成等について広く意見を求めるものとする。

2. 運営上の留意事項

(1) 市町村等との連携

本計画に定める保健事業を実施するに当たっては、被保険者が年齢に応じた保健事業を必要に応じて受けられる機会を確保するため、国民健康保険及び介護保険の保険者である市町村との連携に努める。

また、被保険者の加齢に伴う心身機能の低下を防止するため、必要に応じ地域の福祉や介護予防の取り組み等につなげるとともに、地域の関係者との連携に配慮する。

(2) 個人情報の保護

健康診査及び保健指導に関わる個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」「個人情報保護条例（岡山県後期高齢者医療広域連合及び構成市町村が定めるもの）」「情報セキュリティポリシー（岡山県後期高齢者医療広域連合及び構成市町村が定めるもの）」等に基づき管理する。

また、健康診査及び保健指導に関わる業務を外部に委託する際にも、同様に取り扱われるよう委託契約書に定めるものとする。